EPSON

ES-7000H/8500/9000H

スタートアップガイド

スキャナとコンピュータを接続して画像を取り込むまでの手順を説明しています。
さらに詳細な情報はCD-ROMに収録されている「ユーザーズガイド」をご覧ください。



本書は、スキャナの近くに置いてご活用ください。

4105099-00
XXX

マニュアルの構成

本製品には、次の4種類のマニュアルが添付されています。本製品をお使いになる状況に合わせて、それぞれのマニュアルをご活用ください。

●はじめにお読みください
同梱品やマニュアルの情報を記載しています。本製品を使い始める前に、必ずお読みください。

●スタートアップガイド（本書）
本製品を使い始めるためのセットアップ作業と、基本的な画像の取り込み方法を説明しています。また、「困ったときは」では、代表的なトラブルとその解決方法を紹介しています。お買い上げ後のセットアップ、または設置場所を移動したり、改めてお使い始めになる場合などにお読みください。

●ユーザーズガイド
次のことを説明しています。
・オプションの使い方
・目的別の取り込み方法（写真やフィルムをきれいに取り込む方法、出力サイズを指定して取り込む方法など）
・トラブル対処方法
詳しくは、本書の52ページをご覧ください。



コンピュータの画面で見るマニュアルです。

●EPSON Scanヘルプ
EPSON Scanの各設定項目の説明やEPSON Scanを使った原稿の取り込み方法を説明しています。

マニュアル以外の情報

その他、インターネットやインフォメーションセンター、パソコンスクールなど、さまざまな形でお客様への情報提供とお手伝いを行っております。詳しくは、巻末の「サービス・サポートのご案内」をご覧ください。

安全にお使いいただくために

- 本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されておりますその他の取扱説明書をお読みください。
- 本書および製品添付のその他の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。
- 本書および製品添付のその他の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると､人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると､人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

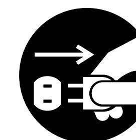
また、お守りいただく内容の種類を次の絵記号で区分し、説明しています。
内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。
	この記号は濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
	この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。
	この記号は､電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。

安全上のご注意



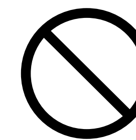
煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
すぐに電源プラグをコンセントから抜いて､販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。



（取扱説明書で指示されている以外の）分解や改造はしないでください。
けがや感電・火災の原因となります。



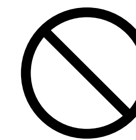
表示されている電源（AC100V）以外は使用しないでください。
指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。



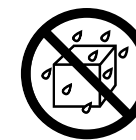
濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となります。



通風孔など開口部から、内部に金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。
感電・火災の原因となります。

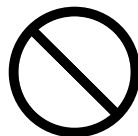


異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
すぐに電源プラグをコンセントから抜いて､販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

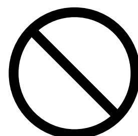


⚠警告

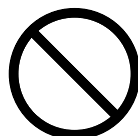
添付されている電源ケーブル以外の電源ケーブルは使用しないでください。
感電・火災の原因となります。



添付されている電源ケーブルを、他の機器に使用しないでください。
感電・火災の原因となります。

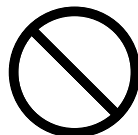


電源プラグの取り扱いには注意してください。
取り扱いを誤ると火災の原因となります。
電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。
- 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない
- 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む

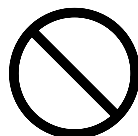


破損した電源ケーブルを使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
電源ケーブルを取り扱う際は、次の点を守ってください。
- 電源ケーブルを加工しない
- 電源ケーブルの上に重い物を載せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具の近くに配線しない

電源ケーブルが破損したら、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

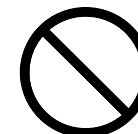


電源ケーブルのたこ足配線はしないでください。
発熱し火災の原因となります。
家庭用電源コンセント（AC100V）から電源を直接取ってください。

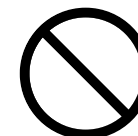


⚠注意

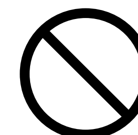
小さなお子さまの手の届く所には、設置、保管しないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。



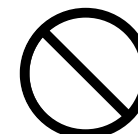
不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。



湿気やホコリの多い場所に置かないでください。
感電・火災のおそれがあります。

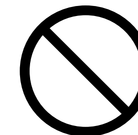


本製品の上に載ったり、重い物を置かないでください。
特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがをするおそれがあります。

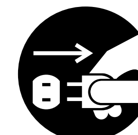


本製品の通風孔をふさがないでください。
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災のおそれがあります。
次のような場所には設置しないでください。
- 押し入れや本箱など風通しの悪い狭いところ
- じゅうたんや布団の上
- 毛布やテーブルクロスのような布をかけない

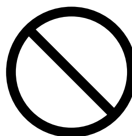
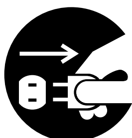
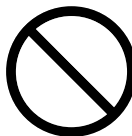
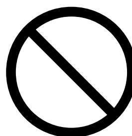
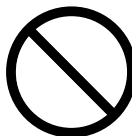
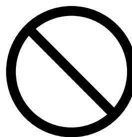
また、壁際に設置する場合は、壁から 10cm 以上のすき間をあけてください。



連休や旅行などで長期間ご使用にならない時は、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



⚠注意

各種ケーブルは、取扱説明書で指示されている通りの配線をしてください。 配線を誤ると、火災のおそれがあります。	
本製品を移動する場合は、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。	
電源プラグは、定期的にコンセントから抜いて刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。 電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災の原因となるおそれがあります。	
他の機械の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。 落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。	
オプション類を装着する時は、裏表や前後を間違えないでください。 間違えて装着すると、故障の原因となります。取扱説明書の指示に従って、正しく装着してください。	
本製品は重いので、開梱や移動する場合一人で運ばないでください。 必ず２人以上で運んでください。	

本文中のマークと表記について

マークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。マークが付いている記述は必ずお読みください。それぞれのマークには次のような意味があります。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、スキャナ本体が損傷する可能性が想定される内容を示しています。



お取り扱い上、必ずお守りいただきたいこと（操作）を記載しています。必ずお読みください。


関連した内容の参照ページを示しています。

商標等の表記

Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版
Microsoft® Windows NT® operating system Version4.0 日本語版
Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版
Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版
Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版
Microsoft® Windows® XP Professional Edition operating system 日本語版
の表記について

本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 98、Windows NT4.0、Windows 2000、Windows Me、Windows XPと表記しています。また、Windows 98、Windows NT4.0、Windows 2000、Windows Me、Windows XPを総称する場合は［Windows］、複数のWindowsを併記する場合は［Windows NT/98］のように、Windowsの表記を省略することがあります。

スタートアップガイドの使い方

本書は、スキャナとコンピュータを接続して画像を取り込むまでの手順を説明しています。

以下の手順で読み進めてください。

1 スキャナを設置しましょう。
本書 10 ページ「スキャナの設置」

2 スキャナとコンピュータ / ネットワークを接続しましょう。
本書 14 ページ「SCSI 接続の仕方」
本書 23 ページ「USB 接続の仕方　（ES-9000H を除く）」
本書 27 ページ「ネットワーク接続の仕方」

3 スキャナを使えるようにするためのソフトウェアをインストールしましょう。
Windows：本書 30 ページ「ソフトウェアのインストール（Windows）」
Macintosh：本書 35 ページ「ソフトウェアのインストール（Macintosh）」

4 スキャナで画像を取り込みましょう。
本書 41 ページ「画像の取り込み」

より詳しい目的別の取り込み方法は、ユーザーズガイド（CD-ROM 版）に掲載しています。以下のページを参照して、ユーザーズガイド（CD-ROM 版）を活用してください。
本書 52 ページ「詳しい使い方を知りたいときは」

この他に、困ったときの対処方法についても掲載しています。必要に応じてお読みください。なお、「困ったときは」の詳細な情報は、ユーザーズガイド（CD-ROM 版）に掲載しています。ユーザーズガイド（CD-ROM 版）も合わせてご覧ください。

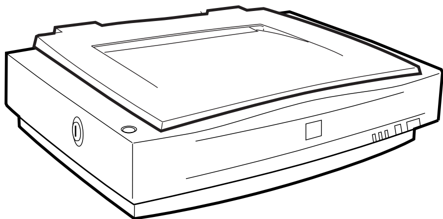


本書は Windows や Mac OS（Macintosh 用）が搭載されたコンピュータの基本的な知識があることを前提に記載しています。コンピュータや OS（オペレーティングシステム）に関する内容は、それらに添付されている取扱説明書や OS に搭載されているヘルプをご覧ください。

もくじ

本機の特長

本機は、デザイン、グラフィックス、DTP 、文書ファイリングやコピー用途など、幅広い分野で活用いただける高性能の大判 / 高速スキャナです。本機は以下の特長を備えています。

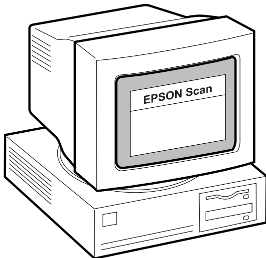


高レベルの基本機能

光学解像度	• ES-8500 は 1,600 × 1,600dpi • ES-7000H/9000H は 600 × 1,200dpi
入出力階調	入出力階調は以下の通りですので､明るい部分や暗い部分の階調再現性能が優れています。 • ES- 7000H：入力階調は各色 16bit（約 281 兆色）、出力階調は各色 8bit • ES- 8500：入出力階調ともに各色 14bit（約 4 兆 4 千億色） • ES- 9000H：入力階調は各色 12bit（約 687 億色）、出力階調は各色 8bit なお ES-8500 の場合、アプリケーションが各色 12bit 以上での入力に対応していない場合は、各色 8bit での出力も可能です。
原稿サイズ検知機能	ES-7000H/9000H は、セットされた原稿のサイズを自動検知する機能を搭載しています。そのため、文書ファイリングなど、原稿をまるごと取り込む用途では、プレビュー（仮取り込み）を行う必要がなく、効率的な入力作業が行えます。
高速	プレビューも本スキャンも、みるみるうちに実行。入力作業の待ち時間を短縮します。
インターフェイス	標準装備しているインターフェイスは、以下の通りです。 • ES- 7000H：Fast SCSI、Ultra SCSI および USB1.1/2.0 • ES- 8500：Fast SCSI および USB 1.1 • ES- 9000H：Fast SCSI および Wide SCSI さらに、オプションで IEEE1394 インターフェイスも用意しています。取り込む画像データの容量や、お使いのシステム環境に合わせて最適なインターフェイスをお選びください。

豊富なオプションによる発展性

大量の取り込み	オプションのオートドキュメントフィーダ（ADF）を取り付けることにより、原稿を連続して取り込むことができます。大量の文書の取り込みやファイリングに威力を発揮します。 この ADF は、両面（表面と裏面）の取り込みも可能です。
透過原稿の取り込み	ES-8500 は、オプションの透過原稿ユニットを取り付けることにより、透過原稿を取り込むことが可能です。ネガ / ポジフィルムをフルカラーで取り込むことができます。
ネットワーク対応	ネットワーク接続用オプションを利用すると、スキャナをネットワーク環境で利用することができます。 ネットワークでの接続方法については、本書 27 ページ「スキャナをネットワークで利用する仕組み」をご覧ください。
カラーコピーに発展	カラーレーザープリンタおよび、オプションのコピーユニットを利用すると、カラーコピーシステムに発展します。



高機能な画像取り込みソフト“EPSON Scan”

単独起動＆自動保存

単独起動と自動保存機能によって、取り込み作業の効率化をサポートします。

単独起動	TWAIN 対応アプリケーションを使用することなく、EPSON Scan を単独で起動して画像を取り込むことができます。
自動保存	単独起動した場合は、自動的に連番のファイル名を生成して連続保存します。大量の取り込み作業（フィルムの連続取り込みや ADF からの連続取り込みなど）で威力を発揮します。
対応画像フォーマット	BMP（Windows のみ）、PICT（Macintosh のみ）、JPEG 、TIFF 、Multi- TIFF、PDF に対応。Multi- TIFF および PDF は、ADF から取り込んだ複数ページの画像を、1 つのファイルとして保存できます。

3 つの取り込みモード

目的や用途に応じて、下記 3 つのモードのうち、最も適切なモードを選択することができます。

ホームモード	原稿の種類（写真・フィルム・雑誌）など、いくつかの項目を設定するだけで、簡単に画像を取り込むことができるモードです。
オフィスモード	取り込み装置（原稿台か ADF か）や原稿のサイズを選択する（または自動検知を選択する）だけで、簡単に画像を取り込むことができるモードです。定型サイズの用紙をプレビュー（仮取り込み）せずに取り込めるため、ADF からの取り込みに最適です。
プロフェッショナルモード	ヒストグラム、トーンカーブ、カラーバランスなどの画質調整機能を豊富に備えたモードです。ES- 8500 をお使いの場合は、42bit カラーや 14bit グレーでの取り込みも可能です。画質が重要なアートワークでご利用ください。

その他の機能

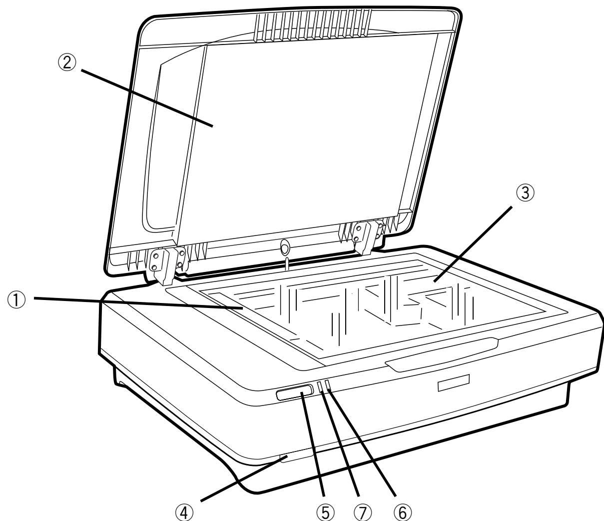
出力サイズ設定機能	ホームおよびプロフェッショナルモードでは、出力サイズ（取り込み後の画像サイズ）をリストから選択するだけで、そのサイズで画像を取り込むことができます。35mm フィルムをＬ判サイズで取り込んだり、写真を A4 サイズで取り込むことが簡単にできます。
サムネイルプレビュー	ホームおよびプロフェッショナルモードでは、プレビュー時に写真や 35mm フィルムを自動認識して、コマとして切り出すことが可能です（モードによってサムネイルプレビューできる原稿が異なります）。手動で取り込み枠を作成する必要がないため、複数原稿の同時取り込みで威力を発揮します。
充実したヘルプ	ネットワーク環境での利用を考慮し、充実したヘルプを用意しました。［ヘルプ］ボタンを押すだけで、各機能の詳細な説明はもちろん、取り込み手順・画質調整の基本手順などの説明が得られます。

各部の名称とはたらき

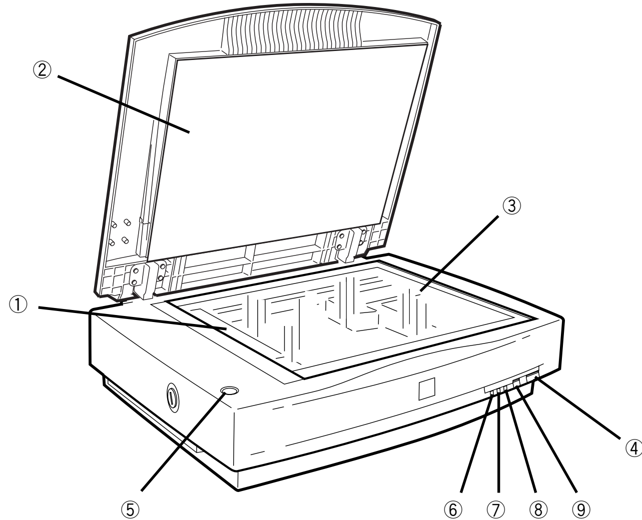
スキャナの各部の名称とその機能を示します。
スキャナのセットアップおよび操作にお役立てください。

前面

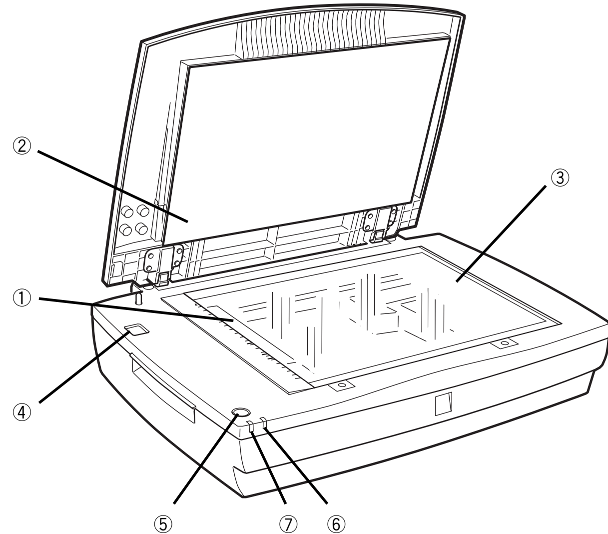
< ES-7000H >



< ES-8500 >



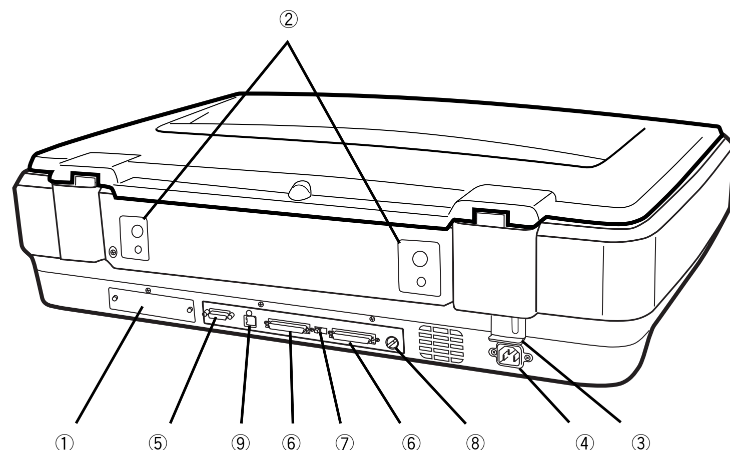
< ES-9000H >



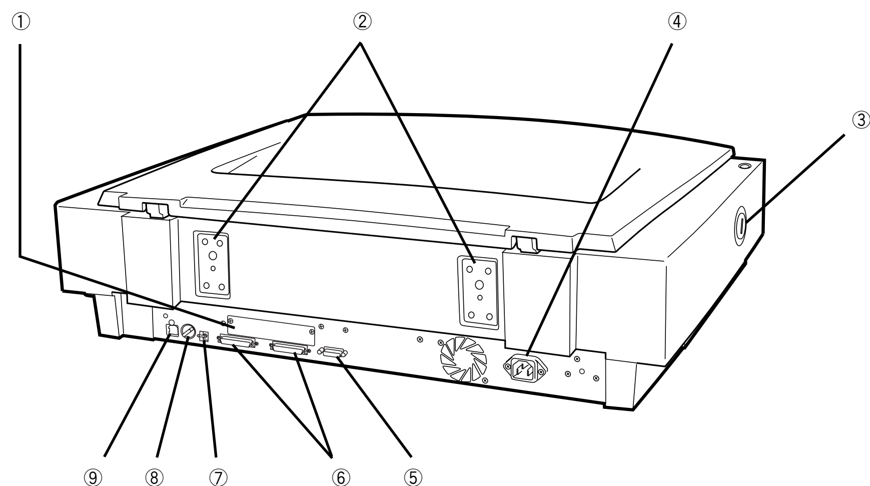
①	キャリッジ	原稿を照射する蛍光ランプが付いており、取り込み時に移動します。 取り込み前のキャリッジの待機位置をホームポジションといいます。
②	原稿カバー	一枚紙の原稿の時は、閉じて外部の光を遮ります。 A3 よりも大きい原稿をセットする時は、取り外すこともできます。
③	原稿台	原稿の取り込む面を下にして置きます。取り込み時の開始位置を示す原点マークと、原稿の大きさを示すスケールが付いています。
④	OPERATE または POWER スイッチ	電源をオン / オフするスイッチです。
⑤	スキャナビボタン	EPSON Scan を起動したり、取り込みを開始することができます。 ただし、Windows NT 4.0、Mac OS X では使用できません。
⑥	ERROR ランプ（赤）	スキャナにエラーが発生した時に、点灯または点滅します。
⑦	READY ランプ（緑）	スキャナが取り込み動作可能な時に点灯します。エラーの種類によっては、このランプが点滅します。
⑧	OPERATE ランプ（緑）（ES-8500 のみ）	電源がオンの時に点灯します。
⑨	RESET スイッチ（ES-8500 のみ）	スキャナをリセットします。エラーが発生した時などに使います。

背面

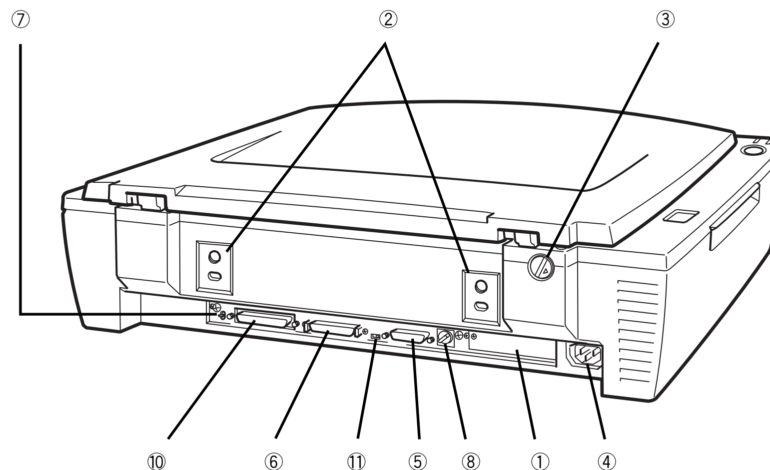
< ES-7000H >



< ES-8500 >



< ES-9000H >



①	オプションスロット	別売オプションの IEEE1394 I/F カード、ネットワークスキャニングカードまたはコピーユニットを装着します。
②	ADF 装着用プレート	別売オプションのオートドキュメントフィーダ（ADF）を装着するプレートです。
③	輸送用固定ノブ / レバー	輸送時にキャリッジが動かないように固定するためのノブ / レバーです。 スキャナ使用時はロックを解除してください。ロックされているとキャリッジが固定されるため、スキャナが動作できません。
④	インレット	電源ケーブルを接続します。
⑤	オプションコネクタ	別売オプションの透過原稿ユニットまたはオートドキュメントフィーダ（ADF）を接続します。 * 透過原稿ユニットをセットできるのはES-8500 のみ
⑥	Fast/Ultra SCSI コネクタ	50 ピン高密度ピンタイプの SCSI ケーブルを接続します。 * Ultra SCSI は ES-7000H のみ対応
⑦	TERMINATOR SW（ターミネータスイッチ）	SCSI ターミネータを ON（有効）または OFF（無効）にします。
⑧	SCSI ID スイッチ	SCSI ID を設定します。
⑨	USB コネクタ（ES-9000H を除く）	USB（ユニバーサルシリアルバス）ケーブルを接続します。
⑩	Wide SCSI コネクタ（ES-9000H のみ）	68 ピン高密度ピンタイプの SCSI ケーブルを接続します。
⑪	SCSI データバス幅切替スイッチ（ES-9000H のみ）	データの転送幅を切り替えるスイッチです（Fast SCSI または Wide SCSI）。

スキャナの設置

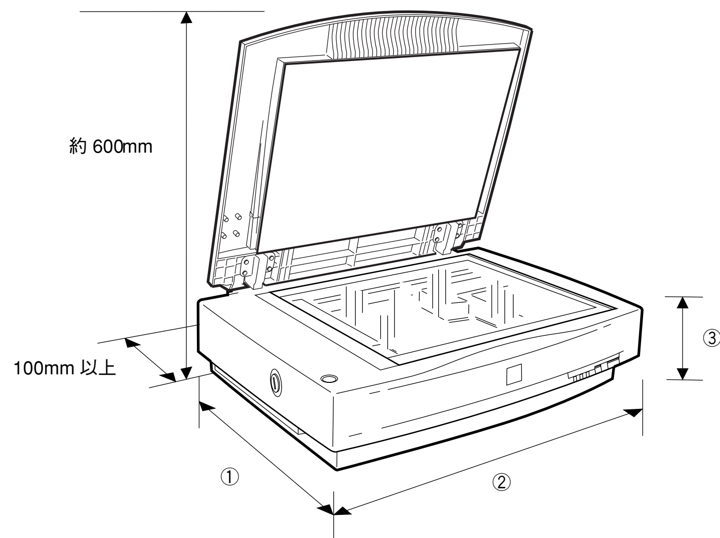
ここでは、スキャナの設置について説明しています。


ポイント

オプションの透過原稿ユニットまたはADF（オートドキュメントフィーダ）の取り付け方法については、ユーザーズガイド（電子マニュアル）をご覧ください。

設置に必要なスペース

スキャナの周囲と上側には、操作しやすいように十分なスペースを取ってください。背面には、電源ケーブルやインターフェイスケーブルのためにすき間が必要です。壁に押し付けて置くと、ケーブルの根元に無理な力がかかって断線したり、ケーブルが外れる原因になりますのでご注意ください。
図はES-8500 です。



	ES-7000H	ES-8500	ES-9000H
①	約 460mm	約460mm	約 450mm
②	約 660mm	約660mm	約 660mm
③	約 160mm	約180mm	約 150mm

⚠注意

本機はA3対応の大型スキャナです。本体重量は下記の通りですので必ず、水平で安定した頑丈な場所に設置してください。不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた場所など）に設置した場合、落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。

- ES-7000H ： 約13kg
- ES-8500 ： 約21kg
- ES-9000H ： 約18kg

設置上のご注意

注 意

本機は、次のような場所に設置してください。

水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所
水 平		5〜35℃ 10〜80%

注 意

本機は精密な機械・電子部品で作られています。次のような場所に設置すると動作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。

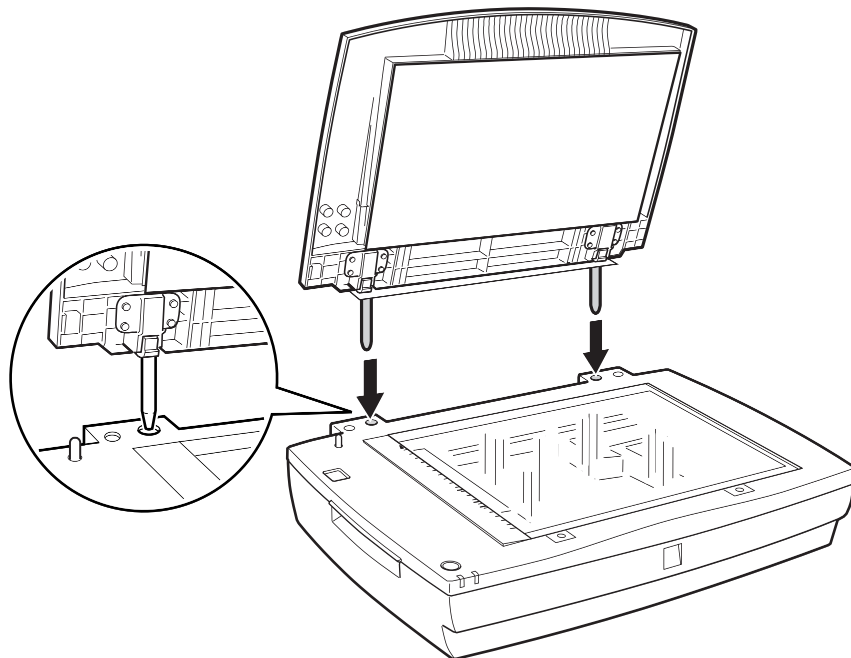
直射日光の当たる場所	ほこりや塵の多い場所	温度変化の激しい場所
湿度変化の激しい場所	火気のある場所	水に濡れやすい場所
揮発性物質のある場所	冷暖房器具に近い場所	震動のある場所
ベンジン		震 動

注 意

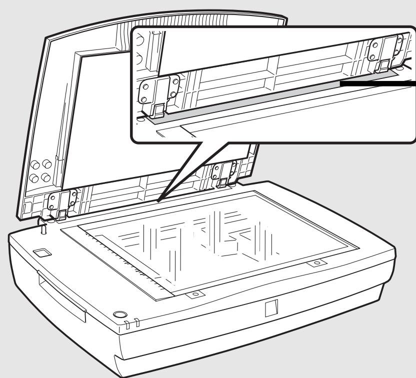
- テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。
- 静電気の発生しやすい場所でお使いになる時は、静電気防止マットなどを使用して静電気の発生を防いでください。

原稿カバーの取り付け（ES-8500 を除く）

1 **原稿カバーをスキャナに取り付けます。**
図は ES-9000H です。




ポイント



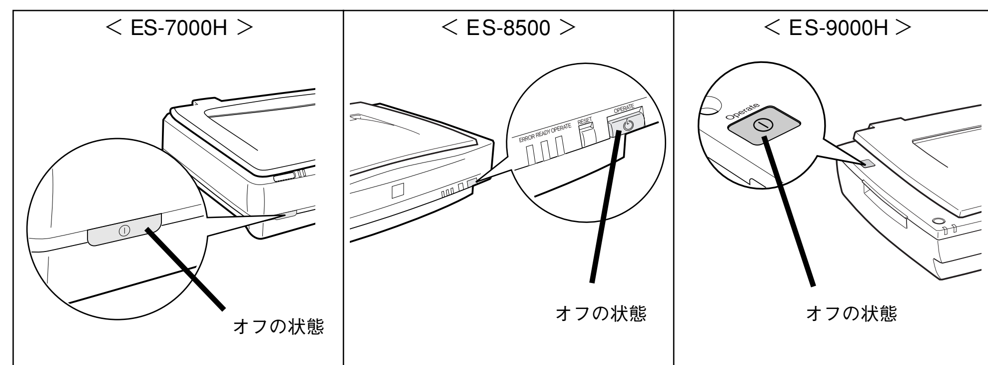
ES-9000H のみ、図に示すシートがあります。このシートは、原稿カバーを開けた時に原稿が外側に落ちることを防ぐために必要です。取り外さないでください。

電源の接続

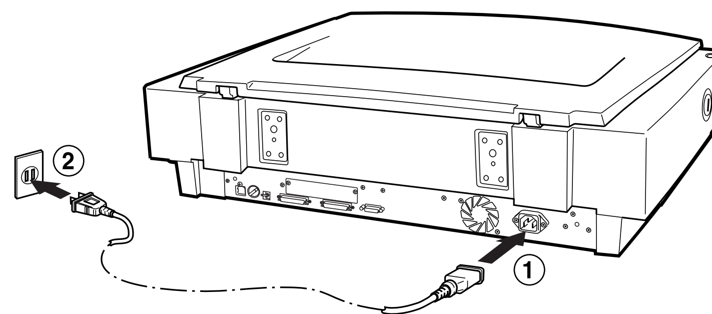
コンピュータと接続する前に、電源を接続して正常に動作するか確認します。

> **⚠注意**
>
> - 巻頭の「安全にお使いいただくために」を参照の上、正しくお取り扱いください。
> - 長い間スキャナを使用しない場合は、コンセントから電源プラグを抜いておいてください。

1 **OPERATEまたはPOWERスイッチがオフであることを確認します。**
OPERATE または POWER スイッチが奥に押されている状態だと、オンになっています。もし、オンになっていたらオフにしてください。



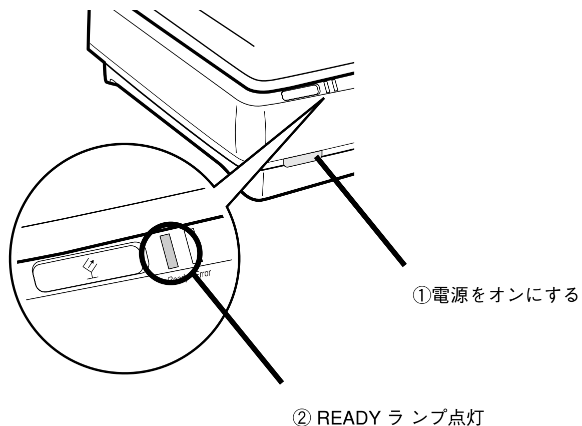
2 **コンセントの電圧がAC100Vであることを確認し、電源ケーブルを接続します。**
①電源ケーブルのコネクタ側をスキャナに差し込み、②プラグをコンセントに差し込みます。



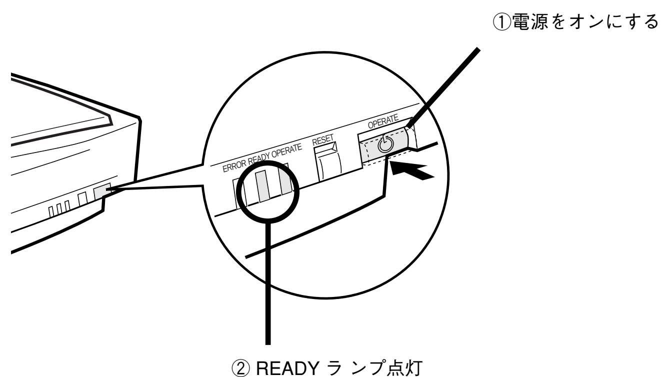
3 **OPERATEまたはPOWERスイッチを押して電源をオンにします。**

READY ランプが点灯するかを確認してください。確認できれば正常です。

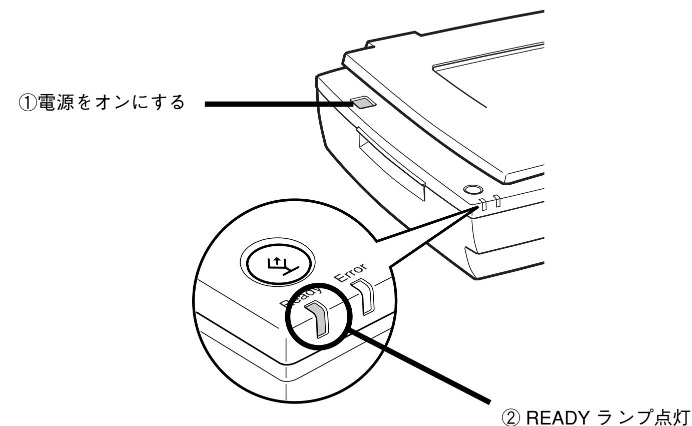
ES-7000H



ES-8500



ES-9000H




ポイント

ー電源をオンにした時にERRORランプとREADYランプが点滅したらー

これは、キャリッジが輸送用固定ノブ/レバーで固定されているため、動作できないことを示します。電源をオフにしてから、キャリッジの固定を解除してください。

本書56 ページ「電源オンでエラーが出る」

4 **以上で動作確認は終了です。この後はコンピュータと接続するので、スキャナの電源をオフにしておきます。**

SCSI 接続の仕方

ここでは、スキャナとコンピュータを SCSI 接続する手順について説明しています。

システム条件の確認

本スキャナを SCSI 接続して EPSON Scan で画像を取り込むには、次の環境が必要です。

Windows の場合

CPU	233 MHz 以上の Pentium または互換プロセッサ
OS	Windows 98 Windows Me Windows NT4.0 Workstation + Service Pack 4 以上 Windows 2000 Professional Windows XP Home Edition、Professional
ディスプレイ	Super VGA（800 × 600）以上のフルカラー高解像度ビデオアダプタおよびモニタ
メモリ	64MB 以上（128MB 以上を推奨）
ハードディスク空き容量	インストール時：20MB 実行時：50MB 取り込みを行う画像データによって、さらに多くの空き容量が必要となります。画像データ容量の目安を以下のページに記載していますので参考にしてください。 本書 65 ページ「画像データ容量の目安」
インターフェイス	エプソンで動作確認済みの SCSI ボードを装着し、かつ SCSI ドライバが組み込まれていること。

Macintosh の場合（ES-7000H/8500 のみ）

CPU	PowerPC G3 以上
OS	Mac OS 8.6 から 9.x
メモリ	64MB 以上（128MB 以上を推奨）
ハードディスク空き容量	インストール時：20MB 実行時：50MB 取り込みを行う画像データによって、さらに多くの空き容量が必要となります。画像データ容量の目安を以下のページに記載していますので参考にしてください。 本書 65 ページ「画像データ容量の目安」


ポイント

Mac OS X はスキャナの SCSI 接続をサポートしていません。Mac OS X をお使いの場合は、USB/FireWire またはネットワーク接続してお使いください。

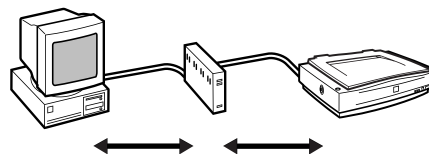
SCSI の基礎知識

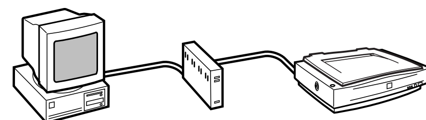

ポイント

- SCSI（スカジー）接続は、スキャナをはじめ、外付けハードディスク、CD-ROMドライブなどの周辺装置を最大7台まで接続することを可能にします。
  これらの機器はSCSI機器またはSCSIデバイスと呼ばれ、デイジーチェーン（数珠つなぎ式）で1台のコンピュータに接続できます。
- ES-9000Hが備えているWide SCSI（68 ピンコネクタ）は16bit でデータを転送し、最大データ転送速度は20MB/秒です。コンピュータに装着しているSCSI ボードがWide SCSI 対応の場合は、Wide SCSIで接続した方が画像を速く取り込むことができます。なお、Fast SCSI（50 ピンコネクタ）のデータ転送幅は8bit 、最大データ転送速度は10MB/秒です。
- ES-7000Hが備えているUltra SCSI（50 ピンコネクタ）は8bitでデータを転送し、最大データ転送速度は20MB/秒です。コンピュータに装着しているSCSIボードがUltra SCSI 対応の場合は、Ultra SCSIで接続した方が画像を速く取り込むことができます。なお、Fast SCSI（50 ピンコネクタ）のデータ転送幅は8bit 、最大データ転送速度は10MB/秒です。
- 複数の SCSI機器を接続する場合は、お使いの SCSI ボードや SCSI 機器のコネクタに合うケーブルをお買い求めください。

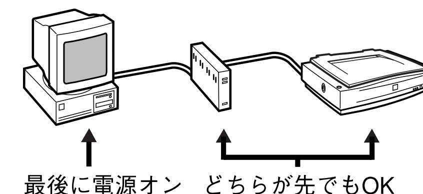
Windowsの場合
本書17 ページ「SCSIボードとSCSIドライバの組み込み」
Macintoshの場合
本書19 ページ「外部SCSI I/F標準搭載のMacintoshをお使いの方へ」

■ 複数の SCSI 機器を Fast SCSI で接続する場合は、**デイジーチェーン全体のケーブル総延長を 3 メートル以内にしてください。**
ES-7000H で複数の SCSI 機器を Ultra SCSI で接続する場合は、デイジーチェーン全体のケーブル総延長を 1.5 メートル以内にしてください。
ES-9000H では、デイジーチェーン全体のケーブル総延長を SCSI 機器（コンピュータ含む）が 4 台以下の場合は 3 メートル、5 台以上の場合は 1.5 メートル以内にしてください。
これ以上延長すると、SCSI 機器全体の動作が不安定になることがあります。

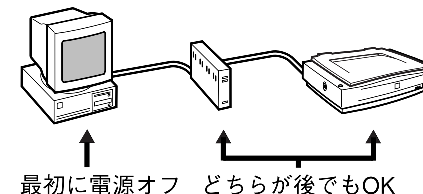

3m以内（Fast SCSIを使用した場合）
1.5m以内（Ultra SCSIを使用した場合）


4台以下では3m以内、5台以上では1.5m以内
(Wide SCSIを使用した場合)

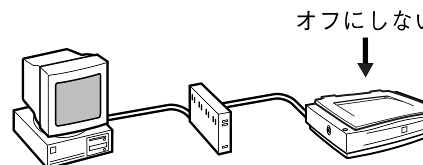
■ SCSI 機器を接続した場合は、**まず SCSI 機器から電源をオンにし、最後にコンピュータの電源をオンにしてください。**先にコンピュータの電源をオンにすると、SCSI 機器が認識されません。また、コンピュータが正常に動作しないことがあります。



■ **電源をオフにする時は、まずコンピュータ、次に SCSI 機器の順でオフにしてください。**



■ コンピュータの使用中は、ターミネータが ON（有効）になっている SCSI 機器の電源をオフにしないでください。また、コンピュータの使用中にスキャナの電源をオン／オフすると、正常に取り込みができなくなることがあります。

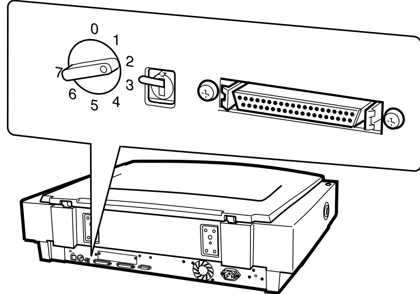
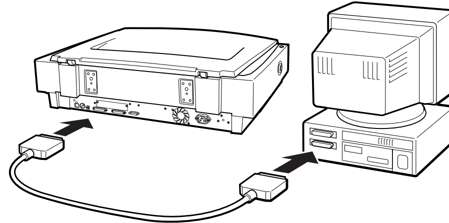
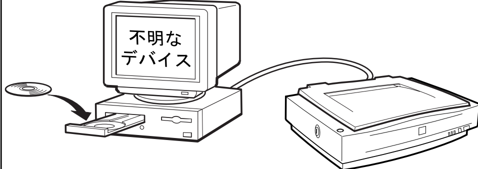


スキャナを接続する前に（Windows）

SCSI 接続の手順

まず、SCSI 接続手順の概要を説明します。詳細はそれぞれの参照先をご覧ください。

❶コンピュータの電源をオフにします。カバーを取り外して、SCSI ボードを取り付けます。 ☞ 本書 17 ページ「SCSI ボードと SCSI ドライバの組み込み」（詳細はコンピュータおよびSCSI ボードの取扱説明書を参照）	
❷コンピュータの電源をオンにして ,SCSI ドライバを組み込みます。 この時、コンピュータのカバーはまだ取り付けないでください。 また、Windows のCD-ROM が必要な場合があります。 ☞ SCSI ボードの取扱説明書	
❸スキャナを接続する前に ,SCSIボードが正しく認識されたか確認します。 ☞ 本書 17 ページ「SCSI ボードの認識確認」	
❹認識を確認したら、コンピュータ の電源をオフにしてカバーを取 り付けます。 ☞ コンピュータの取扱説明書	

❺スキャナのSCSI ID とターミネータを設定します。 ☞ 本書 20 ページ「SCSI ID とターミネータの設定」	
❻スキャナとコンピュータを SCSI ケーブルで接続します。 ☞ 本書 21 ページ 「SCSI ケーブルの接続」	
❼スキャナの電源をオンにしてから、コンピュータの電源をオンにします。 ☞ 本書 30 ページ 「ソフトウェアのインストール（Windows）」	

SCSI ボードと SCSI ドライバの組み込み

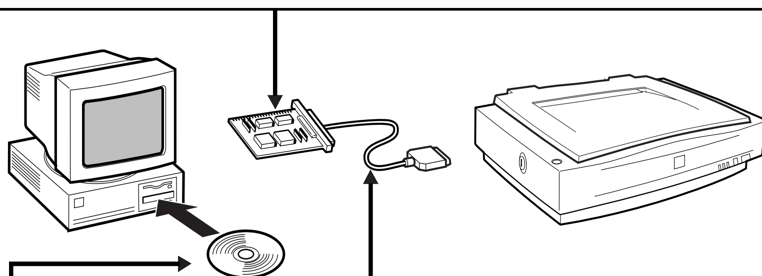
コンピュータに、エプソンで動作確認済みの SCSI ボードを取り付け、SCSI ドライバをインストールしてください。手順については、コンピュータと SCSI ボードの取扱説明書をご覧ください。

デスクトップコンピュータと接続する場合

SCSI ボード：

エプソンで動作確認済みのSCSIボードをお使いください。動作確認済みSCSIボードについては、エプソン販売のホームページで最新の情報をご提供しております。本書の裏表紙でエプソン販売のホームページアドレスをご確認の上、ご利用ください。

動作確認済みでないSCSIボードでは、スキャナの動作保証は致しかねますのでご注意ください。



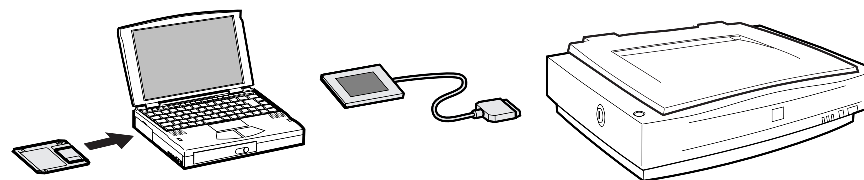
動作確認済み SCSI ケーブル			
型番	ケーブル仕様		
EPSON 製 GTATSCCB3	50 ピン高密度ピンタイプ× 50 ピン高密度ピンタイプ（シールド型）		
EPSON 製 GTATSCCB4	68 ピン高密度ピンタイプ× 68 ピン高密度ピンタイプ（シールド型）		

※ お使いのSCSIボードやSCSI機器によって転送幅（コネクタ形状）が異なりますので、お使いのSCSIボードやSCSI機器のコネクタに合うケーブルをお買い求めください。

SCSI ドライバ：

WindowsのCD-ROMに入っているドライバか、またはSCSIボード指定のドライバをインストールしてください。

ノートブックコンピュータと接続する場合



SCSIカードが別途必要となります。通常、SCSIカードにはSCSIケーブルとSCSIドライバが同梱されています。

動作確認済みSCSIカードについては、エプソン販売のホームページで最新の情報をご提供しております。本書の裏表紙でエプソン販売のホームページアドレスをご確認の上、ご利用ください。



動作確認済みでないSCSIカードでは、スキャナの動作保証は致しかねますのでご注意ください。

SCSI ボードの認識確認

SCSI ボードの取り付けと SCSI ドライバのインストールが終了したら、スキャナを接続する前に、SCSI ボードが正しく認識されたか確認することをお勧めします。

Windows 98/2000/Me/XP の場合

Windows 98/Me	Windows 2000/XP
❶［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］の順にクリックします。	❶［スタート］－［コントロールパネル］の順にクリックします。 Windows 2000 の場合は、［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］をクリックします。

Windows 98/Me	Windows 2000/XP
②Windows Meの場合は、[すべてのコントロールパネルのオプションを表示する] をクリックします。	②Windows XPの場合は、[パフォーマンスとメンテナンス] アイコンをクリックします。
③[システム] アイコンをダブルクリックします。	③[システム] アイコンをクリック（Windows 2000はダブルクリック）します。
④[デバイスマネージャ] タブをクリックします。 →続く	④[ハードウェア] タブをクリックし、[デバイスマネージャ] ボタンをクリックします。 →続く

Windows 98/Me	Windows 2000/XP
⑤SCSI コントローラの下に、お使いのSCSI ボードが認識されているか確認します。 • SCSI ボードが正しく認識されていることが確認できたら、以下のページに進んでください。 本書20 ページ「SCSI IDとターミネータの設定」 • SCSI ボードが認識されていない場合は、以下のページを参照して対処してください。 本書 59 ページ「SCSI ボードが認識されない時は（NT を除く）」	⑤SCSI とRAIDコントローラの下に、お使いのSCSI ボードが認識されているか確認します。 • SCSI ボードが正しく認識されていることが確認できたら、以下のページに進んでください。 本書20 ページ「SCSI IDとターミネータの設定」 • SCSI ボードが認識されていない場合は、以下のページを参照して対処してください。 本書 59 ページ「SCSI ボードが認識されない時は（NT を除く）」

Windows NT4.0 の場合

Windows NT4.0でSCSI接続する場合、SCSIボードのメーカーや型番などによって、固有の問題*があります。この内容はWindows NTのreadmeファイルに記載されていますので、必ずお読みの上、対処してください。

readmeファイルが保存されている場所は、Windows NTの取扱説明書に記載されています。

* ネットワークボードと、I/Oポートアドレスなどの設定が重複することがあります。また、SCSIケーブルやターミネータの種類に制限がある場合があります。

固有の問題を解決したら、Windows NTの取扱説明書を参照し、SCSIドライバを組み込んでください。SCSIドライバが正しく組み込まれたかどうかは、次の手順で確認できます。

確認手順

[コントロールパネル] の［SCSIアダプタ］をダブルクリックします。[ドライバ] タブをクリックすると、組み込まれているSCSIドライバ名が表示されます。


ポイント

- 固有の問題を解決し、SCSIドライバが正しく組み込まれていることが確認できたら、以下のページに進んでください。
  本書20 ページ「SCSI IDとターミネータの設定」
- SCSIドライバが正しく組み込まれていない場合は、Windows NTの取扱説明書を参照して対処してください。

スキャナを接続する前に (Macintosh)

この説明は、Macintosh で ES-7000H/8500 をお使いの方だけお読みください。

外部 SCSI I/F 標準搭載の Macintosh をお使いの方へ

- デスクトップ型/タワー型のMacintoshと直接接続する場合は、以下のSCSIケーブルをお使いください。

動作確認済み SCSI ケーブル			
型番	ケーブル仕様		
EPSON 製 GTMACSCCB1	D-Sub25 ピン× 50 ピン高密度ピンタイプ（シールド型）		

- 複数のSCSI機器を接続する場合は、お使いのSCSI機器のコネクタに合うケーブルをお買い求めください。

動作確認済み SCSI ケーブル			
型番	ケーブル仕様		
EPSON 製 GTATSCCB3	50 ピン高密度ピンタイプ×50 ピン高密度ピンタイプ（シールド型）		

- PowerBook（ノート型Macintosh）と接続する場合に使用するケーブルについては、PowerBookの取扱説明書をご覧ください。
なお、動作確認しているSCSIケーブルについては、エプソン販売のホームページでご確認ください。エプソン販売のホームページアドレスは裏表紙にあります。

外部 SCSI I/F 非搭載の Macintosh をお使いの方へ

外部 SCSI I/F 非搭載の Macintosh をお使いの場合は、以下の説明に従ってください。

SCSI ボード：

エプソンで動作確認済みのSCSIボードを別途ご購入いただき、Macintoshに装着してください。動作確認済みSCSIボードについては、エプソン販売のホームページで最新の情報をご提供しております。本書の裏表紙でエプソン販売のホームページアドレスをご確認の上、ご利用ください。

SCSIボードのセットアップ方法については、MacintoshおよびSCSIボードの取扱説明書をご覧ください。

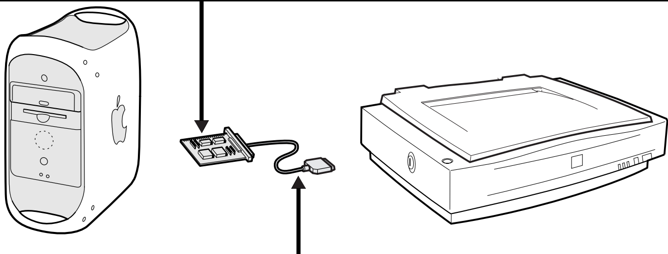
動作確認済みでないSCSIボードでは、スキャナの動作保証は致しかねますのでご注意ください。

SCSI I/F 搭載の Power Macintosh G3(Blue and White)/G4 をお使いの方へ：

次のSCSIボードでは、スキャナは使用できません（内蔵のSCSIハードディスクの性能が著しく低下します）。

- Power Macintosh G3(Blue and White)に標準搭載のSCSIボード
- Power Macintosh G4用BTOオプションのSCSIボード

エプソンで動作確認済みのSCSIボードを別途ご購入いただき、Power Macintosh G3(Blue and White)/G4に装着してください。



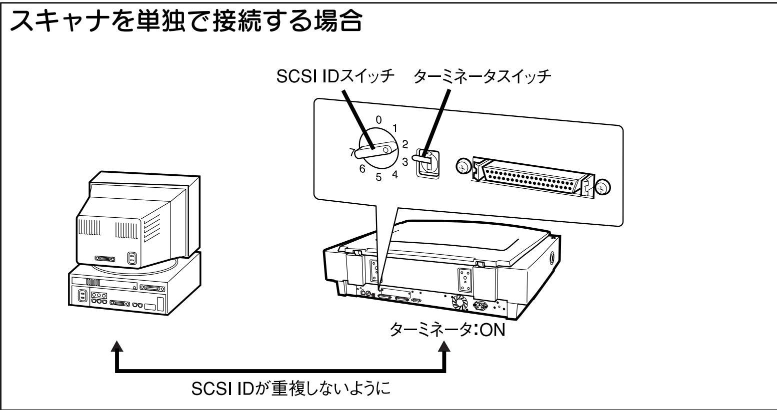
動作確認済み SCSI ケーブル			
型番	ケーブル仕様		
EPSON 製 GTATSCCB3	50 ピン高密度ピンタイプ× 50 ピン高密度ピンタイプ（シールド型）		

※ お使いのSCSIボードやSCSI機器によってコネクタ形状が異なりますので、お使いのSCSIボードやSCSI機器のコネクタに合うケーブルまたは交換コネクタをお買い求めください（エプソン販売のホームページで最新の情報をご提供しております。エプソン販売のホームページアドレスは裏表紙にあります）。

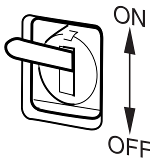
SCSI ID とターミネータの設定

ここでは、ES-8500 の場合を例に説明します。ES-7000H/9000H は一部形状やスイッチの位置が異なります。

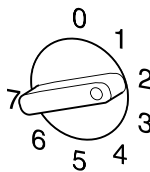
スキャナを単独で接続する場合



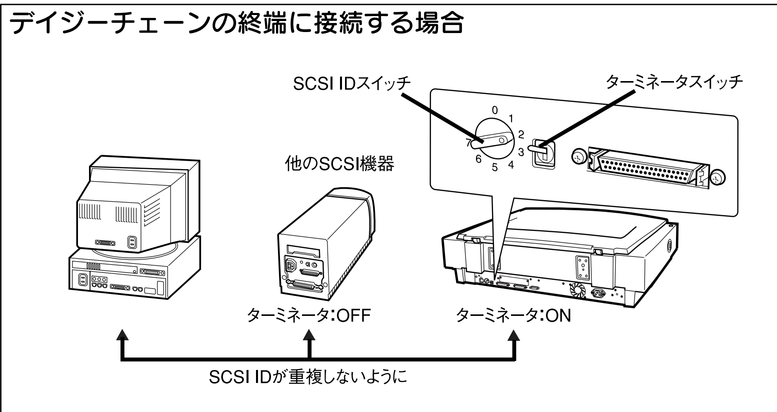
TERMINATOR SW（ターミネータ）：
出荷時設定（ON）のままでお使いください。OFF にすると正常に動作しません。



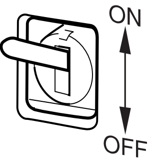
SCSI ID：
出荷時設定（ID=2）のままで使えます。
設定を変える必要はありません。



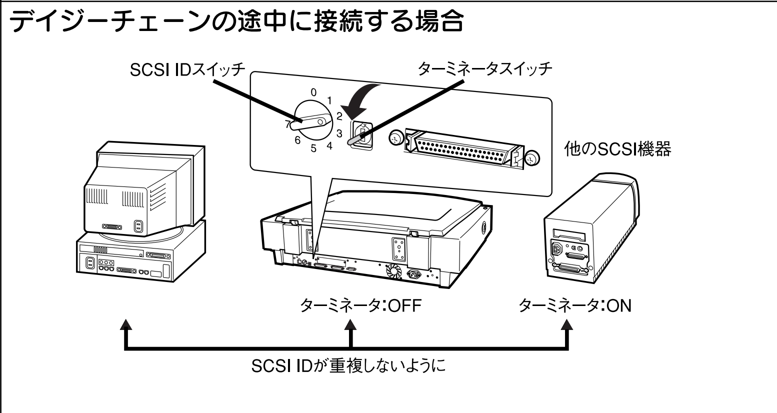
デイジーチェーンの終端に接続する場合



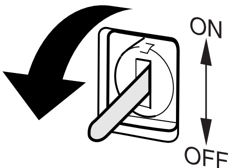
TERMINATOR SW（ターミネータ）：
出荷時設定（ON）のままでお使いください。OFF にすると正常に動作しません。



デイジーチェーンの途中に接続する場合



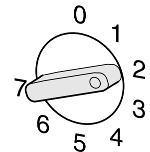
TERMINATOR SW（ターミネータ）：
OFF にしてお使いください。ON のままだと正常に動作しません。



SCSI ID：
×印が付いていない番号の中で、他の SCSI 機器が使用していない番号に設定します。重複していると正常に動作しません。

ID	Win	Mac	備考
0		×	Macintosh はハードディスクで使用
1			通常、ハードディスクなどで使用
2			出荷時設定
3		×	
4			
5			Macintosh が ZIP ドライブ内蔵の場合は×
6			
7	×	×	SCSI ボードや Macintosh が使用

※ Macintosh をお使いの方へ
ES-7000H/8500 は SCSI マネージャ 4.3 に対応していますので、Macintosh が SCSI バス 0（内蔵）と SCSI バス 1（外付）を別系統として持っている場合、バス 0 で使用している ID と重複しても問題ありません。



SCSI ケーブルの接続



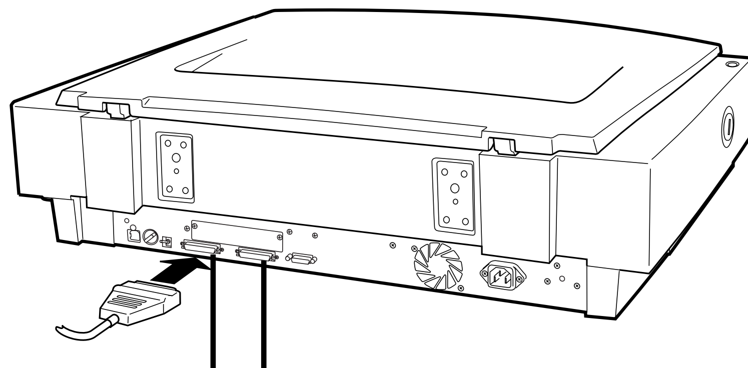
接続する前に、コンピュータとスキャナの電源がオフになっていることを確認してください。電源がオンの状態でケーブルを抜き差しすると、機器自体の故障の原因になります。

ES-7000H/8500 の場合

ここでは、ES-8500 の場合を例に説明します。

1 **SCSIケーブルを接続します。**

カチッと音がするまで差し込んでください。



複数の SCSI 機器を接続できますので、スキャナには SCSI コネクタが 2 つあります。どちらのコネクタに接続してもかまいません。

2 **ケーブルのもう一方を、コンピュータ（SCSIボード）や他のSCSI機器などに接続します。**

これで接続は終了です。



- Windows 98をお使いの方へ（Windows 98 Second Edition を除く）
  SCSI 接続してEPSON Scan をインストールした後に、スキャナのSCSI IDまたはSCSIボード（カード）を変更する場合は、以下をご覧ください。
  ユーザーズガイド（電子マニュアル）「Windows 98でSCSI ID（ボード）またはUSBポートを変更する時は」
- スキャナにはオプションも含めて複数のインターフェイス（SCSI、USB、IEEE1394、ネットワークなど）がありますが、複数または同一のインターフェイスを使用して、1 台または複数台のコンピュータに接続（例えば、Windows PC とUSB 接続し、さらにMacintosh とSCSI 接続）すると、スキャナが正常に動作しません。

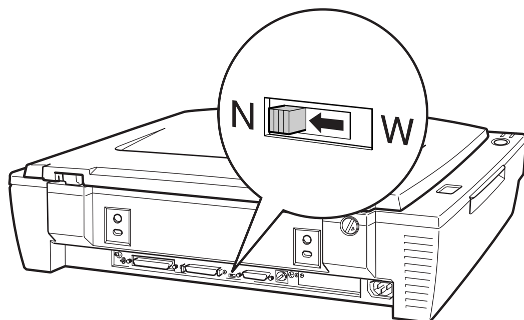
引き続き、ソフトウェアをインストールします。お使いの環境に応じて以下のページに進んでください。

本書 30 ページ「ソフトウェアのインストール（Windows）」
本書 35 ページ「ソフトウェアのインストール（Macintosh）」

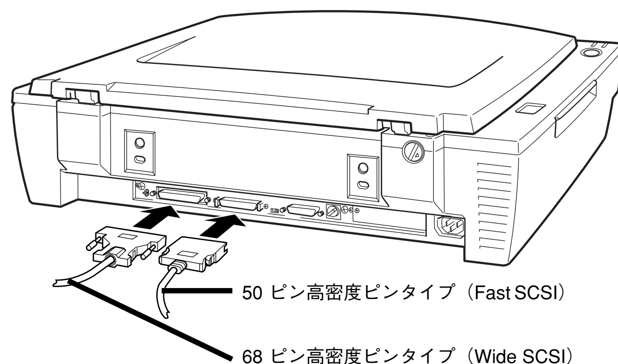
ES-9000H の場合

1. **SCSIケーブルを、コンピュータ（SCSIボード）や他のSCSI機器などに接続します。**

2. **SCSIデータバス幅切替スイッチの設定を確認します。**
コンピュータに装着しているSCSIボードがWide SCSI対応で、スキャナとコンピュータとの間にWide SCSI非対応の機器が含まれる場合は、SCSIデータバス幅切替スイッチを「N」にしてお使いください。
コンピュータ側のSCSIボードがWide SCSI非対応の場合は、設定を変える必要はありません。



3. **ケーブルのもう一方をスキャナに接続します。**
カチッと音がするまで差し込んでください。
これで接続は終了です。




ポイント

Windows 98をお使いの方へ（Windows 98 Second Editionを除く）
SCSI接続してEPSON Scanをインストールした後に、スキャナのSCSI IDまたはSCSIボード（カード）を変更する場合は、下記の手順に従ってください。
ユーザーズガイド（電子マニュアル）「Windows 98でSCSI ID（ボード）またはUSBポートを変更する時は」

引き続き、ソフトウェアをインストールします。お使いの環境に応じて以下のページに進んでください。
本書 30 ページ「ソフトウェアのインストール」

USB 接続の仕方
（ES-9000H を除く）

ここでは、ES-7000H/8500 とコンピュータを USB 接続する手順について説明しています。

システム条件の確認

ES-7000H/8500 を USB 接続して EPSON Scan で画像を取り込むには、次の環境が必要です。

Windows の場合

CPU	233 MHz 以上の Pentium または互換プロセッサ	
OS	USB 1.1	Windows 98 Windows Me Windows 2000 Professional Windows XP Home Edition、Professional
	USB 2.0 （ES-7000Hのみ）	Windows 2000 Professional Windows XP Home Edition、Professional ただし、Microsoft 社の USB 2.0 ドライバが必要
ディスプレイ	Super VGA（800 × 600）以上のフルカラー高解像度ビデオアダプタおよびモニタ	
メモリ	64MB 以上（128MB 以上を推奨）	
ハードディスク空き容量	インストール時：20MB 実行時：50MB 取り込みを行う画像データによって、さらに多くの空き容量が必要となります。画像データ容量の目安を以下のページに記載していますので参考にしてください。 本書 65 ページ「画像データ容量の目安」	
インターフェイス	USB インターフェイスを標準装備していること ※ USB インターフェイスを標準装備していても、Windows 95/NT4.0 から Windows 98/Me/2000/XP にアップデートしたコンピュータでは使用できません。	

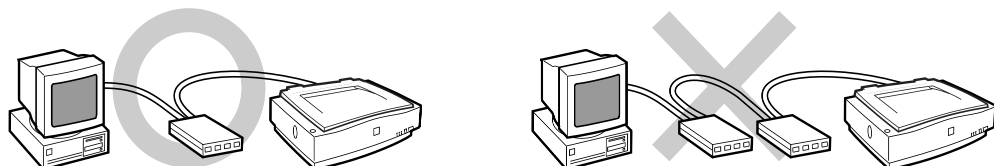
Macintosh の場合

CPU	PowerPC G3 以上	
OS	USB 1.1	Mac OS 8.6 ～ 9.x Mac OS X 10.2 以上
	USB 2.0	対応していません
メモリ	64MB 以上（128MB 以上を推奨） ただし、Mac OS X の場合は、128MB 以上	
ハードディスク空き容量	インストール時：20MB 実行時：50MB 取り込みを行う画像データによって、さらに多くの空き容量が必要となります。画像データ容量の目安を以下のページに記載していますので参考にしてください。 本書 65 ページ「画像データ容量の目安」	
インターフェイス	USB インターフェイスを標準装備していること	

コンピュータとの接続

USB ハブ使用時のご注意

- USB1.1 環境で USB ハブに接続する場合は、必ずコンピュータに一番近いUSB ハブ（1 段目）に接続してください。
  2 段目以降の USB ハブに接続した場合、スキャナの動作保証は致しかねます。

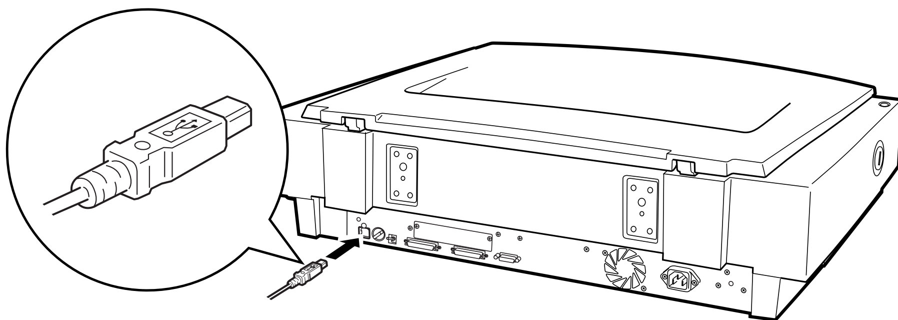


- USB2.0 環境（ES-7000H のみ対応）での USB ハブの使用は動作保証外となります。スキャナとコンピュータを直接接続してください。なお、USB2.0 での動作については、エプソン販売のホームページで最新の情報をご提供しております。本書の裏表紙でエプソン販売のホームページをご確認の上、ご利用ください。

コンピュータとの接続

1 USBケーブルのタイプBコネクタ（　）をスキャナに接続します。

カチッと音がするまで差し込んでください。図は ES-8500 です。ES-7000H の場合はコネクタの位置が異なります。



2 USBケーブルのタイプAコネクタ（　）を、コンピュータ（USBポート）や市販のUSBハブ（1段目）などに接続します。

これで接続は終了です。



ポイント

スキャナにはオプションも含めて複数のインターフェイス（SCSI、USB、IEEE1394、ネットワークなど）がありますが、複数または同一のインターフェイスを使用して、1 台または複数台のコンピュータに接続（例えば、Windows PC とUSB接続し、さらにMacintosh とSCSI 接続）すると、スキャナが正常に動作しません。

引き続き、ソフトウェアをインストールします。お使いの環境に応じて以下のページに進んでください。

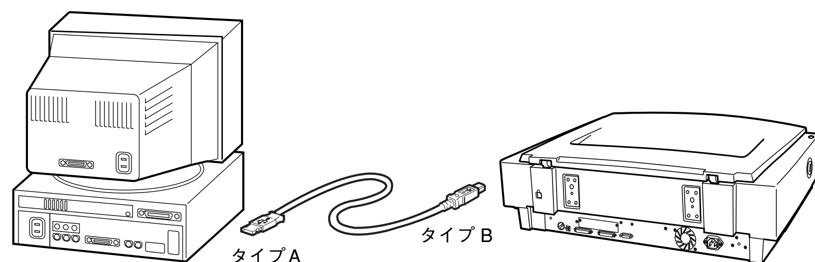
本書 30 ページ「ソフトウェアのインストール（Windows）」
本書 35 ページ「ソフトウェアのインストール（Macintosh）」

USB に関する詳細説明

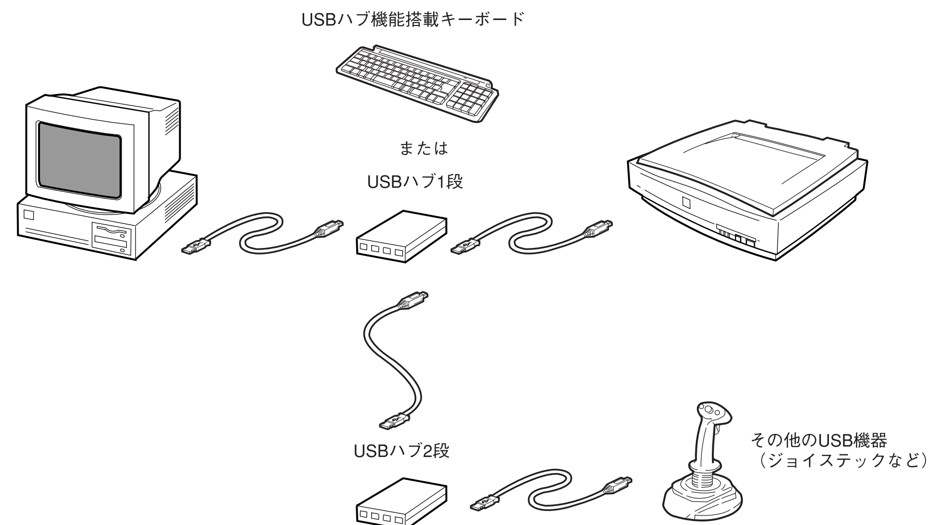
複数の USB 機器を接続する方へ

USB 1.1 環境で 1 台のコンピュータに、スキャナのほかにも USB 機器を接続して使用する場合は、「USB ハブ」を別途ご用意ください。

USB 機器がスキャナのみの場合



複数の USB 機器を接続する場合



USB接続では、マウス・スキャナ・プリンタなどの周辺機器を、1つのインターフェイスで最大127台まで接続することができます。またUSBはSCSIのように各機器のID番号やターミネータを設定する必要がないため、周辺機器を容易に接続することができます。

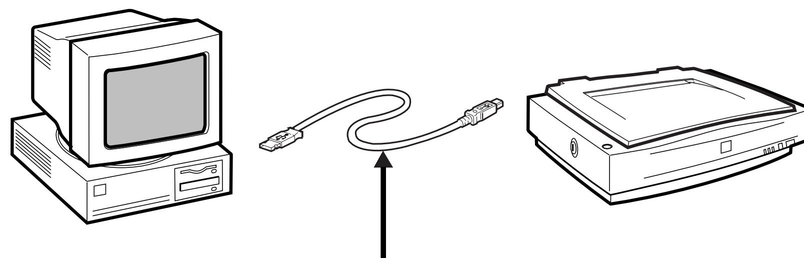
USBハブがない場合は、使用したい機器を都度つなぎ変える必要があり不便です。


ポイント

- USB1.1 環境でUSBハブに接続する場合は、必ずコンピュータに一番近いUSBハブ（1段目）に接続してください。2段目以降のUSBハブに接続した場合、スキャナの動作保証は致しかねます。
- USB2.0 環境（ES-7000Hのみ対応）での USB ハブの使用は動作保証外となります。スキャナとコンピュータを直接接続してください。なお、USB2.0での動作については、エプソン販売のホームページで最新の情報をご提供しております。本書の裏表紙でエプソン販売のホームページをご確認の上、ご利用ください。
- USBハブについては、コンピュータをお買い上げの販売店にご相談ください。

USB ケーブルについて

市販されている USB ケーブルをお使いいただけます。なお、エプソンでは以下のケーブルをご用意しております。(別売)

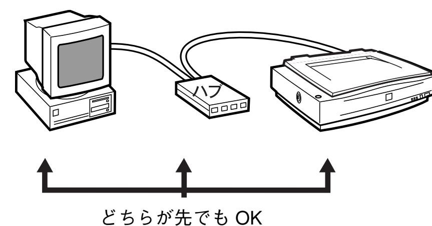


USBケーブル（別売）		
型番	タイプAコネクタ（コンピュータ側）	タイプBコネクタ（スキャナ側）
EPSON製 USBCB2		

※USBケーブルは、コンピュータ側（上位）とスキャナ側（下位）に接続するコネクタの形状が異なります。

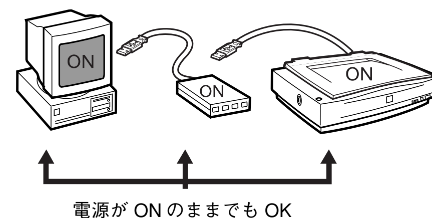
USB の基礎知識

■ 電源をオン / オフする順序は、USB 機器が先でも、コンピュータが先でも構いません。



どちらが先でも OK

■ USB 接続では、コンピュータや USB 機器の電源がオンの状態のまま、USB 機器を接続したり、外すことができます。



電源が ON のままでも OK

ネットワーク接続の仕方

ここでは、スキャナをネットワークに接続する手順の概要を説明しています。

スキャナをネットワークで利用する仕組み

本スキャナをネットワーク環境で利用する仕組みについて説明します。仕組みをご理解いただいた上で、準備作業に進んでください。

必要なオプション

スキャナをネットワークで利用するには、オプションのネットワークスキャニングボックス/カードが必要です。別途お買い求めください。ネットワークスキャニングボックス/カードについては、ユーザーズガイドをご覧ください。

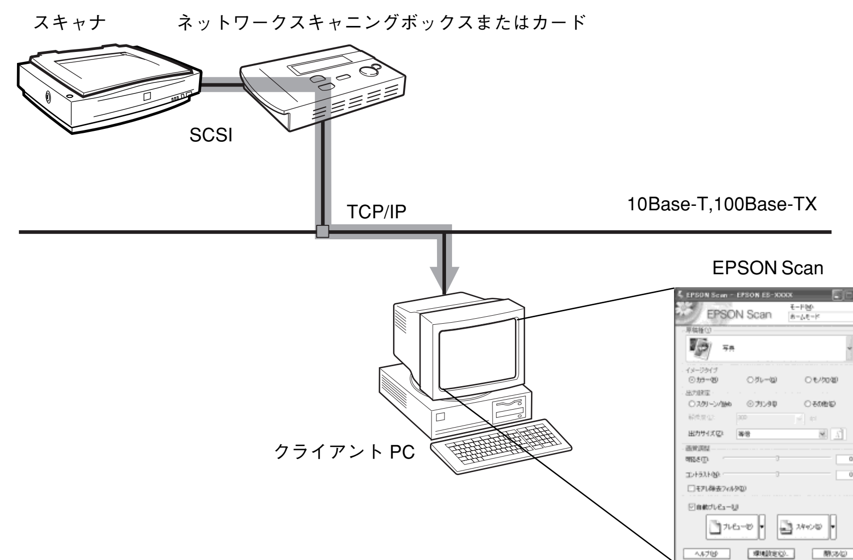
ユーザーズガイド（電子マニュアル）［オプションの使い方］－［オプションの紹介］

スキャナをネットワークで利用する仕組み

ネットワークスキャニングボックス/カードを、スキャナおよびネットワークに接続します。

スキャナを利用したいコンピュータには次のソフトウェアをインストールし、これらを利用して画像を取り込みます。

- スキャナに付属している［EPSON Scan］
- 必要に応じ、取り込んだ画像を表示／加工するためのアプリケーションソフト




ポイント

- 本書では、ネットワーク上でスキャナを利用するPCを［クライアントPC］と呼びます。
- ネットワークスキャニングボックスに付属している取扱説明書にEPSON Scanの記載がない場合でも、EPSON Scanが使用可能です。

動作環境

スキャナをネットワークで利用するには、次の環境が必要です。

- ネットワークスキャニングボックスまたはカード
- ネットワーク環境
- EPSON Scan

ネットワークスキャニングボックス / カード

- ネットワークスキャニングボックス（ESNSB1 または ESNSB2）
- ネットワークスキャニングカード（ESIFNW1）

ネットワークスキャニングボックス / カードはオプションです。詳細はユーザーズガイドをご覧ください。
☞ ユーザーズガイド（電子マニュアル）[オプションの使い方] ー [オプションの紹介]

ネットワーク環境

ネットワーク環境の説明については、ネットワーク管理者の方がお読みください。

- ネットワークスキャニングボックス / カードとクライアント PC（EPSON Scan）は TCP/IP プロトコルで通信するため、両方に IP アドレスが必要です。
（ネットワークスキャニングボックス / カードは以下のプロトコルに対応しています。
ネットワークスキャニングボックス：RARP、BOOTP、DHCP
ネットワークスキャニングカード：RARP、DHCP
ただし、これらのプロトコルを使用すると IP アドレスが自動的に割り当てられるため、クライアント PC で EPSON Scan を使用する際、ネットワークスキャニングボックスに割り当てられた IP アドレスを都度指定し直す必要があります。IP アドレスが頻繁に変わると不便ですので、ネットワークキャニングボックス / カードは IP アドレスを自動取得せず、個別に設定することをお勧めします）
- ネットワークスキャニングボックス / カードは 10Base-T/ 100Base-TX 自動切替ですので、どちらの形態でも接続可能です。しかしネットワークが高速であるほど画像取り込みが高速になるため、100Base-TX の高速ネットワークおよび、ネットワーク負荷の軽い環境での使用をお勧めします。
なお、100Base-TX 専用 HUB を使用する場合は、接続されるすべての機器が 100Base-TX 対応であることを確認してください。
- 高解像度の画像データを取り込むと、膨大な量のデータがネットワーク上を流れます。必要に応じて、スキャナを共有する PC のセグメントを他のセグメントと分けるなど、スキャナの使用頻度やデータ容量に合わせたネットワーク環境にしておいてください。
☞ 本書 65 ページ「画像データ容量の目安」
- ネットワークスキャニングボックス / カード（スキャナ）とクライアント PC は、同一セグメント内での使用をお勧めします（セグメントを越えて利用することもできますが、ネットワーク環境やデータ容量によってはネットワークの負荷が増加し、不具合が起こる可能性があります）。

EPSON Scan

スキャナをネットワーク接続して EPSON Scan で画像を取り込むには、次の環境が必要です。

Windows の場合

CPU	233 MHz 以上の Pentium または互換プロセッサ
OS	Windows 98 Windows Me Windows NT4.0 Workstation + Service Pack 4 以上 Windows 2000 Professional Windows XP Home Edition、Professional
ディスプレイ	Super VGA（800 × 600）以上のフルカラー高解像度ビデオアダプタおよびモニタ
メモリ	64MB 以上（128MB 以上を推奨）
ハードディスク空き容量	インストール時：20MB 実行時：50MB 取り込みを行う画像データによって、さらに多くの空き容量が必要となります。画像データ容量の目安を以下のページに記載していますので参考にしてください。 ☞ 本書 65 ページ「画像データ容量の目安」
プロトコル	TCP/IP プロトコルが組み込まれ、IP アドレスが設定されていること
ネットワークボード	PC メーカーによって保証されたネットワークボード、ドライバを使用すること

Macintosh の場合（ES-9000H を除く）

CPU	PowerPC G3 以上
OS	Mac OS 8.6 〜 9.x Mac OS X 10.2 以上
メモリ	64MB 以上（128MB 以上を推奨） ただし、Mac OS X の場合は、128MB 以上
ハードディスク空き容量	インストール時：20MB 実行時：50MB 取り込みを行う画像データによって、さらに多くの空き容量が必要となります。画像データ容量の目安を以下のページに記載していますので参考にしてください。 ☞ 本書 65 ページ「画像データ容量の目安」
TCP/IP	IP アドレスが設定されていること

準備の流れ

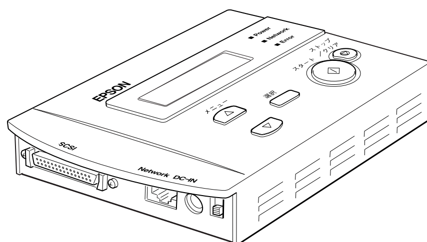
スキャナをネットワークで利用するための準備作業の流れを説明します。まず流れを把握していただき、それぞれの参照先に従って作業を進めてください。

❶ ネットワークスキャニングボックスまたはカードのセットアップ

ネットワークスキャニングボックス / カードをスキャナとネットワークに接続し、ネットワークスキャニングボックス / カードの各種アドレスを設定します。

☞ ネットワークスキャニングボックス / カードの取扱説明書

＜ESNSB1＞



❷ クライアントPCのTCP/IP設定

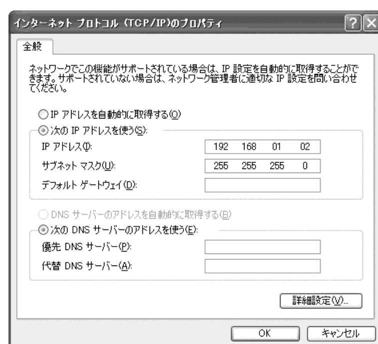
クライアント PC の各種アドレスを設定します（OS によっては TCP/IP プロトコルの組み込みが必要です）。

TCP/IP は、ネットワークスキャニングボックス / カードとクライアント PC が通信するために必要です。

- TCP/IP を設定済みの場合は、❸ に進んでください。
- TCP/IP設定では各種ネットワークアドレスなどの知識が必要なため、ネットワーク管理者の方が行うことをお勧めします。

☞ ユーザーズガイド（電子マニュアル）［その他の情報］－「コンピュータの TCP/IP 設定」

＜Windows XPの設定画面＞



❸ クライアント PC にソフトウェアをインストール

EPSON Scan などをインストールします。

☞ 本書「ソフトウェアのインストール（Windows）」30 ページ

☞ 本書「ソフトウェアのインストール（Macintosh）」35 ページ

＜ EPSON Scan ＞



ソフトウェアのインストール（Windows）

ここでは、Windows 環境でソフトウェアをインストールする手順を説明しています。

ソフトウェアのインストール

同梱のソフトウェア CD- ROM を使用して、EPSON Scan と付属のソフトウェアをインストールします。EPSON Scan はローカル接続または、ネットワーク接続で使用できます。

インストールするソフトウェアについて

本スキャナをご利用いただく上で必要なソフトウェアについて説明します。

■EPSON Scan（エプソン スキャン）

スキャナから画像を取り込むために必要なソフトウェアです。

■EPSON ScanPalette（エプソン スキャンパレット）

画像ファイルのサムネイル（小画面）を作成して、画像ファイルを整理したり閲覧できるソフトウェアです。

■Adobe Acrobat Reader（アドビ アクロバットリーダー）

EPSON Scan で取り込んだ画像を PDF 形式で保存した場合に、そのファイルを表示するために必要なソフトウェアです。


ポイント

- 必ず、本書の手順に従ってソフトウェアをインストールしてください。
- 本スキャナ以外のEPSON製スキャナをお使いの場合、EPSON TWAINドライバをインストールしている方は、EPSON TWAIN ドライバを削除しないでください。本スキャナ以外のEPSON製スキャナが使用できなくなることがあります。
- 新しいハードウェアを追加するためのウィザード画面が表示された場合は、[キャンセル] ボタンをクリックして画面を閉じてから、次のように対処してください。
  SCSI接続の場合：コンピュータの電源をオフにします。スキャナの電源をオフにして、コンピュータの電源を再度オンにしてください。
  USB/IEEE1394接続している場合：スキャナの電源をオフにしてください。

Windows NT/2000/XP をお使いの方へ

- Windows NT/2000 にソフトウェアをインストールする場合は、管理者権限のあるユーザー（Administrator グループに属するユーザー）でログインする必要があります。
- Windows XP にソフトウェアをインストールする場合は、コンピュータの管理者アカウントのユーザーでログインする必要があります。制限付きアカウントのユーザーではインストールできません。Windows XP をインストールしたときのユーザーは、コンピュータの管理者アカウントになっています。
- Windows XP では、複数のユーザーが同時に 1 台のコンピュータを使用することができます（マルチユーザーログイン）。ソフトウェアをインストールするときは、一人（コンピュータの管理者）だけがログインした状態で行ってください。

Windows でのインストール

1 **スキャナおよび、ネットワークスキャニングボックスの電源を確認します。**

ローカル（SCSI/USB/IEEE1394）接続の場合

スキャナの電源を**オフ**にします。

ネットワーク接続の場合

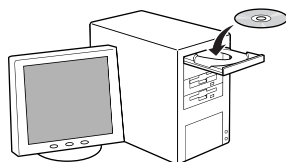
スキャナおよびネットワークスキャニングボックスの電源を**オン**にします。



ポイント

ネットワーク接続の場合は、EPSON Scanをインストールした後、ネットワークスキャニングボックスと通信して接続の設定とテストを行います。そのため、EPSON Scanをインストールする前に、スキャナおよびネットワークスキャニングボックスの電源をオンにしておいてください。

2 **コンピュータの電源をオンにして、Windows を起動します。**



3 **ソフトウェアCD- ROM をコンピュータにセットします。**

4 **右の画面が表示されたら、①［ソフトウェアのインストール］をクリックして②［次へ］ボタンをクリックします。**



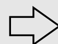


ポイント

上の画面が表示されないときは

- Windows XP の場合は、［スタート］－［マイコンピュータ］の順でクリックし、下記①・②の順で起動します。
- Windows 98 /Me/NT/2000 の場合は、デスクトップ上の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックし、下記①・②の順で起動します。







①［マイコンピュータ］の中にある［CD- ROM ］アイコンをダブルクリックして開き、

②［Setup］のアイコンをダブルクリックします。

5 **インストールするソフトウェアを確認して、［OK］ボタンをクリックします。**

初めてインストールする場合は、すべてのソフトウェアをインストールしてください。

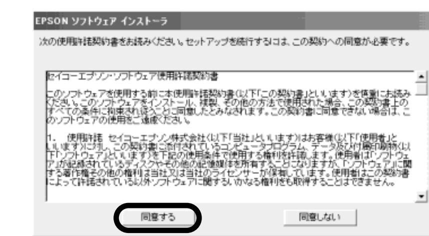
インストールするソフトウェアを個別に指定する場合は、［ソフトウェア選択］ボタンをクリックし、必要なソフトウェアのみチェックを付けます。



6 **画面の内容を確認して、［同意する］ボタンをクリックします。**

EPSON Scan とユーザーズガイドがインストールされます。

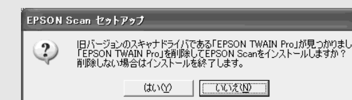
［同意しない］ボタンをクリックすると、インストールを終了します。



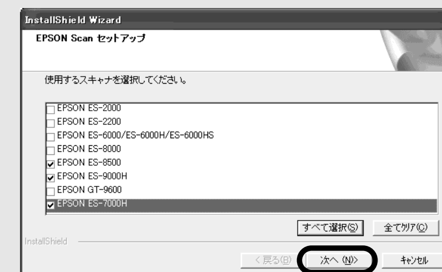


ポイント

- 下の画面が表示された場合は、EPSON Scanをインストールしてよければ［はい］、インストールしたくなければ［いいえ］を選択してください。

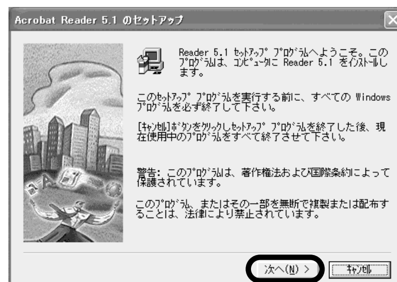


- 手順5 で［ソフトウェア選択］ボタンをクリックして、インストールするソフトウェアを選択した場合は、次の画面が表示されます。使用する機種をチェックして、［次へ］ボタンをクリックしてください。



7 **Adobe Acrobat Readerをインストールします。**

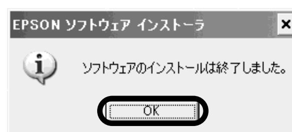
右の画面で［次へ］ボタンをクリックします。その後は、画面の指示に従ってインストールを進めてください。





- EPSON Scanは取り込んだ画像をPDF形式で保存できます。このファイルを開くには、Adobe AcrobatまたはAcrobat Readerが必要です。お持ちでない場合はAcrobat Readerをインストールしてください。
- すでにAdobe AcrobatまたはAcrobat Reader がインストールされている場合はインストール不要です。[キャンセル]ボタンをクリックしてください。

8 **右の画面が表示されたら［OK］ボタンをクリックします。**





コンピュータの再起動を促すメッセージが表示された場合は、[OK]ボタンをクリックして必ずコンピュータを再起動してください。

9 **［終了］ボタンをクリックして、画面を閉じます。**





「MyEPSON」登録のお願い

お客様に製品をより快適にお使いいただくために、「MyEPSON」へのユーザー登録をお勧めします。「MyEPSON」に登録済みのお客様は、本製品を追加登録してください。上の画面で該当する登録方法を選択すると、「MyEPSON」メニューに沿って、インターネット上から簡単に登録することができます。

「MyEPSON」については本書64 ページ「「MyEPSON」について知りたい」をご覧ください。

10 **アプリケーションのインストールが終了したら、コンピュータを再起動します。**

コンピュータが再起動したら、ソフトウェア CD-ROM を取り出してください。

この後は、以下のページに進んでください。

本書 33 ページ「接続の確認」

インストールが完了すると、各ソフトウェアは Windows の［スタート］メニュー ―［すべてのプログラム］（またはプログラム）に登録されます。

- ［EPSON Scan］ ―［EPSON Scan］、［EPSON Scan ヘルプ］、［EPSON Scan の設定］
- ［EPSON］ ―［EPSON ESシリーズ ユーザーズガイド］
- ［EPSON ScanPalette］ ―［EPSON ScanPalette］、［EPSON ScanPalette ヘルプ］
- ［Acrobat Reader 5.1］

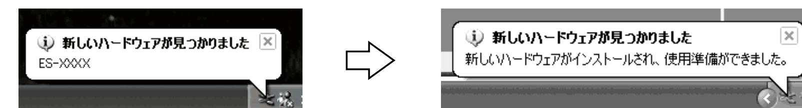
EPSON Scan のインストール後に OS をアップグレードするときは

1. アップグレードする前に、現在のWindowsで使用しているEPSON Scanを削除（アンインストール）します。
2. スキャナとコンピュータが接続されていないことを確認します。
3. Windows をアップグレード（上書きインストール）します。
4. EPSON Scanをインストールします。
   ☞ 本書 30 ページ「ソフトウェアのインストール」

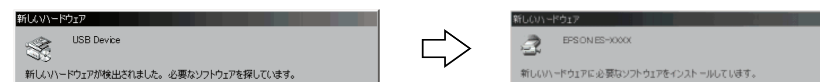
接続の確認

ローカル接続の場合

1. **SCSI接続の場合は、コンピュータの電源をオフにします。**
   USB 接続、IEEE1394 接続の場合は、オンのままでかまいません。
2. **スキャナの電源をオンにします。**
3. **SCSI接続の場合は、コンピュータの電源をオンにします。**
4. **スキャナが新しいハードウェアとして認識されることを確認します。**
   ソフトウェアをインストール後、初めて接続したときのみ、以下の画面が表示されます。
   設定が完了すると、以下の画面は自動的に消えます。
   Windows XP の場合



Windows 98/Me/2000 の場合



5. **［EPSON Scanの設定］画面を開きます。**
   ［スタート］メニュー－［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－［EPSON Scan］－［EPSON Scan の設定］をクリックします。

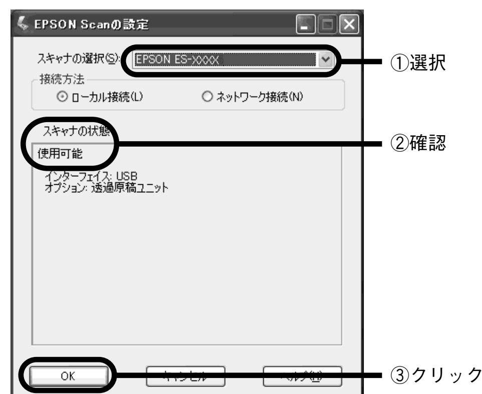


6 **お使いのスキャナを選択します。**

［使用可能］と表示されれば、正常です。［OK］ボタンをクリックし、以下のページに進んでください。

☞ 本書 41 ページ「画像の取り込み」

<画面は ES-8500 での例>



［使用不可］と表示された場合は、以下のページを参照して対処してください。

SCSI 接続の場合

☞ 本書 57 ページ「スキャナが認識されない（SCSI）」

USB 接続の場合

☞ 本書 60 ページ「スキャナが認識されない（USB）」

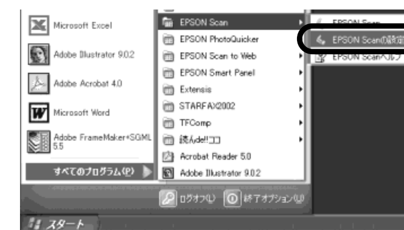
ネットワーク接続の場合



- Windows NT/2000でEPSON Scanの設定をする場合は、管理者権限のあるユーザー（Administratorsグループに属するユーザー）でログオンする必要があります。
- Windows XPでEPSON Scanの設定をする場合には、「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーでログオンする必要があります。「制限」アカウントのユーザーでは設定できません。Windows XPをインストールしたときのユーザーは「コンピュータの管理者」アカウントになっています。

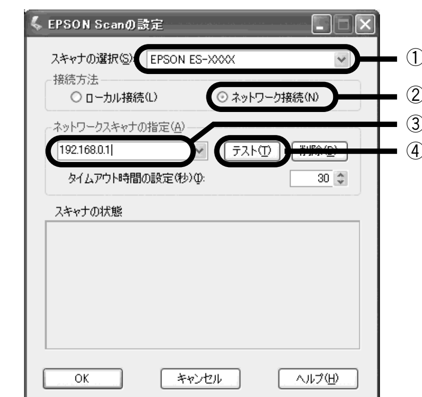
1 **［EPSON Scanの設定］画面を開きます。**

［スタート］メニュー－［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－［EPSON Scan］－［EPSON Scan の設定］をクリックしてください。



2 **ネットワーク設定をします。**

①お使いのスキャナを選択 ②［ネットワーク接続］を選択 ③ネットワークスキャナのIPアドレスを入力 ④［テスト］ボタンをクリックして、ネットワーク接続の状態を確認してください。





ネットワークスキャナのIPアドレスについては、ネットワーク管理者に確認してください。

3 **［OK］ボタンをクリックします。**

以下のページに進んでください。

☞ 本書 41 ページ「画像の取り込み」

ソフトウェアのインストール（Macintosh）

ここでは、Macintosh 環境でソフトウェアをインストールする手順を説明しています。

ソフトウェアのインストール

同梱のソフトウェア CD- ROM を使用して、EPSON Scan をインストールします。
EPSON Scan はローカル接続または、ネットワーク接続で使用できます。



他のアプリケーションソフトを起動している場合は、アプリケーションソフトを終了してからインストールしてください。

インストールするソフトウェアについて

本スキャナをご利用いただく上で必要なソフトウェアについて説明します。

■EPSON Scan（エプソン スキャン）

スキャナから画像を取り込むために必要なソフトウェアです。

Mac OS 8-9 でのインストール

1 スキャナおよび、ネットワークスキャニングボックスの電源を確認します。

ローカル（SCSI/USB/FireWire）接続の場合

スキャナの電源はオン、オフどちらでも構いませんが、ここでは、電源を**オフ**にした場合で説明します。

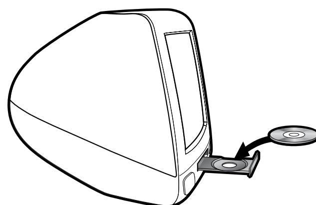
ネットワーク接続の場合

スキャナおよびネットワークスキャニングボックスの電源を**オン**にします。



ネットワーク接続の場合は、EPSON Scanをインストールした後、ネットワークスキャニングボックスと通信して接続の設定とテストを行います。そのため、EPSON Scanをインストールする前に、スキャナおよびネットワークスキャニングボックスの電源をオンにしておいてください。

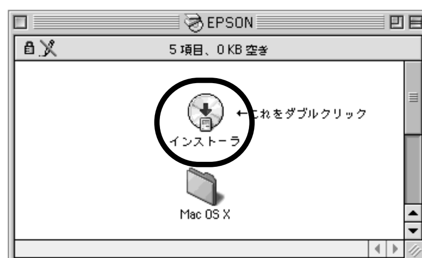
2 Macintoshを起動し、ソフトウェアCD-ROM をセットします。

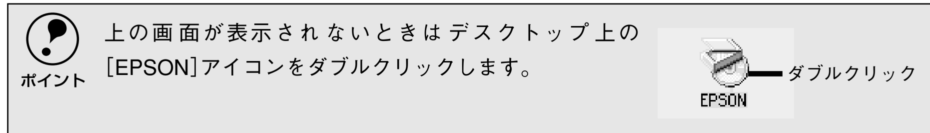




以下の画面が表示された場合は、[キャンセル]または[OK] ボタンをクリックして画面を閉じてください。

3 [インストーラ] アイコンをダブルクリックします。

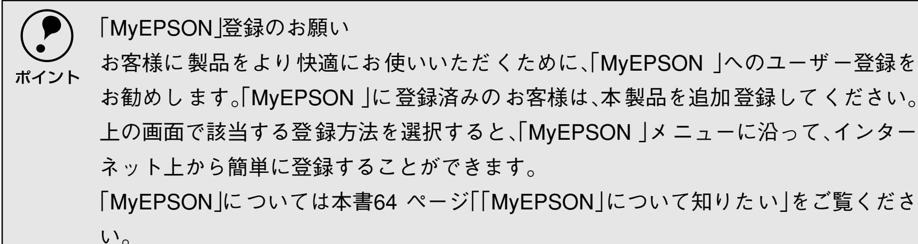




上の画面が表示されないときはデスクトップ上の[EPSON]アイコンをダブルクリックします。

4 右の画面が表示されたら、① [ソフトウェアのインストール] をクリックして、②[次へ] ボタンをクリックします。





「MyEPSON」登録のお願い

お客様に製品をより快適にお使いいただくために、「MyEPSON 」へのユーザー登録をお勧めします。「MyEPSON 」に登録済みのお客様は、本製品を追加登録してください。上の画面で該当する登録方法を選択すると、「MyEPSON 」メニューに沿って、インターネット上から簡単に登録することができます。

「MyEPSON」については本書64 ページ「「MyEPSON」について知りたい」をご覧ください。

5 [OK] ボタンをクリックします。

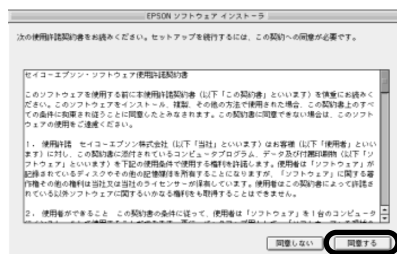
初めてインストールする場合は、すべてのソフトウェアをインストールしてください。

インストールするソフトウェアを個別に指定する場合は、[ソフトウェア選択] ボタンをクリックし、必要なソフトウェアのみチェックを付けます。



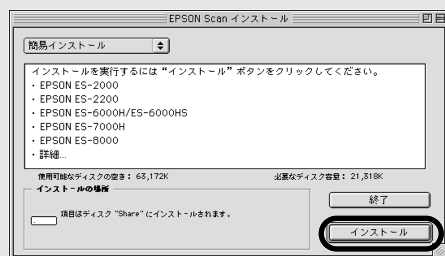
6 **画面の内容を確認して、［同意する］ボタンをクリックします。**

EPSON Scan とユーザーズガイドがインストールされます。
［同意しない］ボタンをクリックすると、インストールを終了します。





手順5で［ソフトウェア選択］ボタンをクリックして、インストールするソフトウェアを選択した場合は、次の画面が表示されます。［インストール］ボタンをクリックしてください。



7 **右の画面が表示されたら［OK］ボタンをクリックします。**



8 **［終了］ボタンをクリックして、画面を閉じます。**



9 **ソフトウェアCD-ROMを取り出します。**



10 **Macintoshを再起動します。**

以上でソフトウェアのインストールは終了です。引き続き、以下のページに進んでください。

☞ 本書 39 ページ「接続の確認」

インストールが完了すると、Macintosh の指定した場所に各ソフトウェアが登録されます。

- ハードディスク－［EPSON ES シリーズマニュアル］フォルダ
- アップルメニュー －［EPSON Scan ］
- アップルメニュー －［EPSON Scan ヘルプ］
- コントロールパネル－［EPSON Scan の設定］

Mac OS X でのインストール

1 **スキャナおよび、ネットワークスキャニングボックスの電源を確認します。**

ローカル（USB/FireWire）接続の場合

スキャナの電源はオン、オフどちらでも構いませんが、ここでは、電源を**オフ**にした場合で説明します。

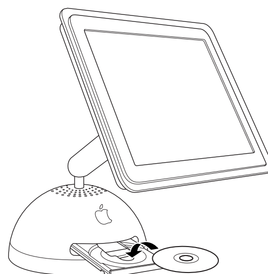
ネットワーク接続の場合

スキャナおよびネットワークスキャニングボックスの電源を**オン**にします。



Mac OS XはスキャナのSCSI接続をサポートしていません。Mac OS Xをお使いの場合は、USB/FireWireまたはネットワーク接続してお使いください。

2 **Macintoshを起動し、ソフトウェアCD-ROMをセットします。**



3 **[Mac OS X]フォルダをダブルクリックします。**

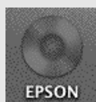
[←これをダブルクリック］と表示されたアイコンは、ダブルクリックしないでください。







上の画面が表示されないときは、デスクトップ上の[EPSON]アイコンをダブルクリックします。

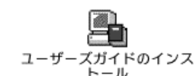


4 **EPSON Scanをインストールします。**

[EPSON Scan インストール］アイコンをダブルクリックします。その後は画面の指示に従ってインストールを進めてください。

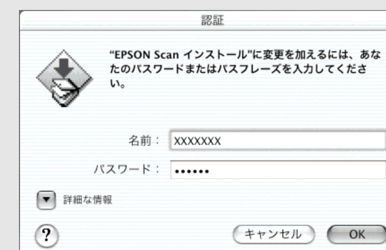








以下の画面が表示されたら、Mac OS Xにログインしているユーザの名前とパスワードを入力して、[OK]ボタンをクリックしてください。

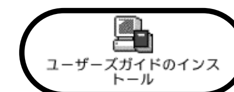


5 **ユーザーズガイドをインストールします。**

［ユーザーズガイドのインストール］アイコンをダブルクリックします。その後は画面の指示に従ってインストールを進めてください。







❻ **ソフトウェアCD-ROMを取り出します。**



❼ **Macintoshを再起動します。**

以上でソフトウェアのインストールは終了です。引き続き、以下のページに進んでください。

☞ 本書 39 ページ「接続の確認」

> インストールが完了すると、Macintosh の指定した場所に各ソフトウェアが登録されます。
> - ハードディスク -［アプリケーション］フォルダ -［EPSON Scan］
> - ハードディスク -［アプリケーション］フォルダ -［ユーティリティ］フォルダ -［EPSON Scan の設定］

接続の確認

ローカル接続の場合

❶ **SCSI接続の場合は、Macintoshの電源をオフにします。**

USB 接続、IEEE1394 接続の場合は、オンのままでかまいません。

❷ **スキャナの電源をオンにします。**

❸ **SCSI接続の場合は、Macintoshの電源をオンにします。**

❹ **［EPSON Scanの設定］画面を開きます。**

Mac OS 8-9 の場合は、［アップル］メニュー－［コントロールパネル］－［EPSON Scan の設定］をクリックします。

Mac OS X の場合は、ハードディスク -［アプリケーション］フォルダ -［ユーティリティ］フォルダ -［EPSON Scan の設定］をダブルクリックします。



❺ **お使いのスキャナを選択します。**

［使用可能］と表示されれば、正常です。［OK］ボタンをクリックし、以下のページに進んでください。

☞ 本書 41 ページ「画像の取り込み」



［使用不可］と表示された場合は、以下のページを参照して対処してください。

SCSI 接続の場合

☞ 本書 57 ページ「スキャナが認識されない（SCSI）」

USB 接続の場合

☞ 本書 60 ページ「スキャナが認識されない（USB）」

ネットワーク接続の場合

1. [EPSON Scanの設定] 画面を開きます。
Mac OS 8-9 の場合は、[アップル] メニュー－[コントロールパネル] － [EPSON Scan の設定] をクリックします。
Mac OS X の場合は、ハードディスク - [アプリケーション] フォルダ - [ユーティリティ] フォルダ - [EPSON Scan の設定] をダブルクリックします。



2. ネットワーク設定をします。
①お使いのスキャナを選択 ② [ネットワーク接続] を選択 ③ネットワークスキャナの IP アドレスを指定 ④ [テスト] ボタンをクリックして、ネットワーク接続の状態を確認してください。




ポイント

ネットワークスキャナのIP アドレスについては、ネットワーク管理者に確認してください。

3. [OK] ボタンをクリックします。
以下のページに進んでください。
本書 41 ページ「画像の取り込み」

画像の取り込み

ここでは、画像を取り込む手順を説明しています。

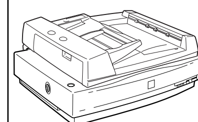
取り込み方法の紹介

画像を取り込むには、以下の 2 つの方法があります。目的に合わせて、取り込み方法を選択してください。

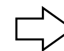
複数の文書やフィルムをまとめて取り込みたい場合

オプションの ADF（オートドキュメントフィーダ）や透過原稿ユニットを使って、複数の文書やフィルムをまとめて取り込んで保存したい場合は、EPSON Scan を単独起動して取り込みます。取り込みを実行すると、自動的に連番のファイル名が付けられ保存されます。アプリケーションで 1 つ 1 つ保存する必要がありませんので、非常に便利です。

☞ 本書 45 ページ「EPSON Scan単独での取り込み」



①ADFまたは透過原稿ユニットを使用





②EPSON Scanを単独起動、画像を取り込む





③大量文書を自動保存

取り込んだ画像を補正したい場合

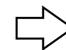
Adobe Photoshop などの TWAIN 対応アプリケーションから EPSON Scan を起動して、TWAIN 対応アプリケーションに画像を直接取り込みます。

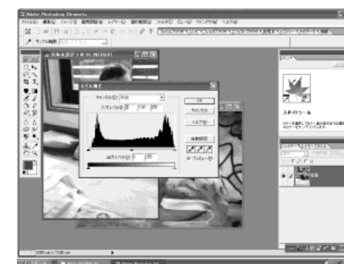
☞ 本書 51 ページ「他のアプリケーションでの取り込み」



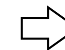
Adobe ® Photoshop ® Elements

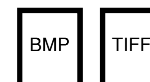
①アプリケーションを起動





②TWAIN 対応アプリケーションで画像を取り込み、補正





③保存

取り込みモードの種類

EPSON Scan には、3 つの取り込みモードがあります。

ホームモード

簡単な設定で高品質の画像を取り込むことができる、もっともお勧めのモードです。出版用途でなければ、十分な品質が得られます。


ポイント

- ホームモードでは、ADF からの取り込みはできません。ADF から取り込む場合は、オフィスまたはプロフェッショナルモードを使用してください。
- ADF を装着した状態で、原稿台にセットした原稿を取り込む場合は、通常表示でプレビューしてください。サムネイル表示では原稿が正常に切り出されない場合があります。（ADFのケーブルを接続した状態では、プレビューは通常表示固定になります）

取り込める画像の種類
（プレビューがサムネイル表示の時）

- 35mm フィルム（透過原稿ユニットを装着した ES-8500 のみ）
- 写真
- 書類

（プレビューが通常表示の時）

スキャナにセット可能なすべての原稿



他のモードに切り替えるときは、このメニューから選択します。

オフィスモード

文書ファイリングなど、同じサイズの原稿を速く大量に取り込みたい場合にお勧めのモードです。定型サイズの用紙をプレビューせずに取り込めるため、ADF（オートドキュメントフィーダ）からの取り込みで、特にお勧めします。


ポイント

ES-8500をお使いの方へ
オフィスモードでは、透過原稿の取り込みはできません。透過原稿を取り込む場合は、ホームまたはプロフェッショナルモードを使用してください。

取り込める画像の種類
（プレビューは通常表示のみ）

スキャナにセット可能なすべての反射原稿



他のモードに切り替えるときは、このメニューから選択します。

プロフェッショナルモード

高度な画質調整をして取り込むことのできるモードです。出版用途での利用や、他のモードでの取り込みで画質に満足できない場合にご使用ください。プレビューを見ながら明るさ、濃度、微妙な色あいを調整することができます。

- プロフェッショナルモードの各機能の説明についてはヘルプを参照してください。
- プロフェッショナルモードを使った目的別の取り込み方法については、ユーザーズガイド（電子マニュアル）を参照してください。

本書 52 ページ「詳しい使い方を知りたいときは」

取り込める画像の種類

（プレビューがサムネイル表示の時）

35mm フィルム（透過原稿ユニットを装着した ES-8500 のみ）

（プレビューが通常表示の時）

スキャナにセット可能なすべての原稿



他のモードに切り替えるときは、このメニューから選択します。

プレビューの表示形式と原稿種

ホームモードとプロフェッショナルモードでは、原稿をプレビュー（仮取り込み）してから取り込みます。

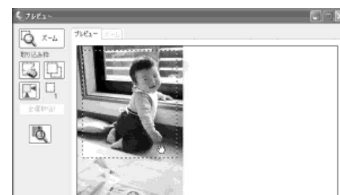
次の場合、プレビュー画像は［サムネイル表示］と［通常表示］のどちらかを選択することができます。

- ホームモードで、［原稿種］を写真またはフィルムに設定した場合（ADF 非接続時）
- プロフェッショナルモードで、［原稿種］を透過原稿に設定した場合

サムネイル表示



通常表示



サムネイル表示でプレビューする場合、取り込むことのできる透過原稿は 35mm フィルムのみです。120/220 フィルムや 4 × 5 インチフィルムを取り込む場合は、通常表示でプレビューしてください。サムネイル表示の詳細については、EPSON Scan ヘルプの「全自動モード / サムネイル表示のヒント」をご覧ください。

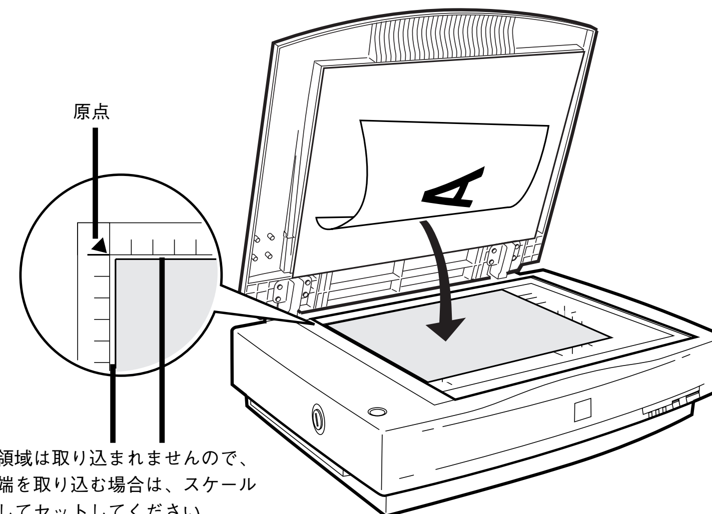
原稿のセット

1 **原稿カバーを開きます。原稿の取り込む面を下に向け、原稿台にセットします。**

原点を合わせてまっすぐにセットしてください。

使用できる原稿のサイズや、原稿台よりも大きい原稿のセット方法については、以下のページで説明しています。

本書「使用できる原稿」66 ページ

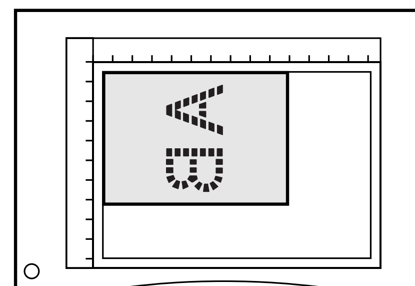


以下の領域は取り込まれませんので、原稿の端を取り込む場合は、スケールから離してセットしてください。

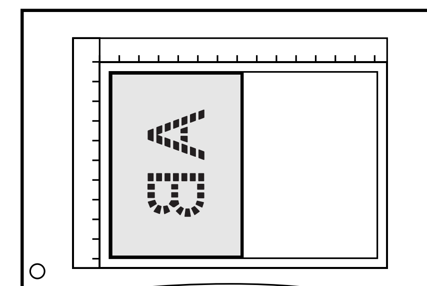
- ES-7000H ： スケールから約 1mm
- ES-8500 ： スケールから約 2mm
- ES-9000H ： スケールから約 0.5mm

A4 サイズ以下の原稿は、次の向きでセットしてください。

縦長原稿の場合



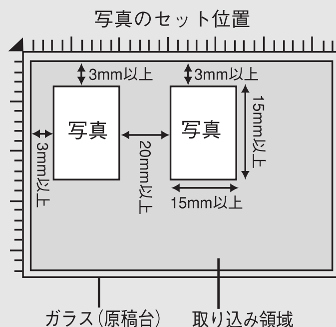
横長原稿の場合



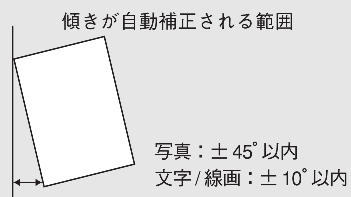

ポイント

ホームモードで反射原稿をサムネイル表示する場合:

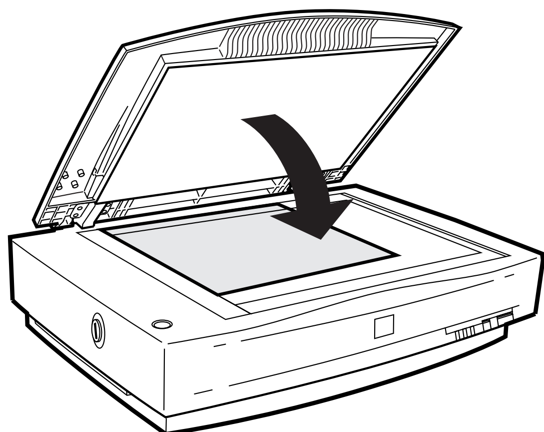
- 取り込み領域の端面から3mm 以上離してセットしてください。
- 複数の写真を並べてセットする場合は、写真と写真の間隔を20mm以上空けてください。



- 傾き(写真の場合は±45゜以内、文字・線画の場合は±10゜以内)は自動的に補正されますが、原稿によっては補正できない場合があるため、できるだけまっすぐセットしてください。
  サムネイル表示の詳細については、EPSON Scanヘルプの「全自動モード/サムネイル表示のヒント」をご覧ください。



2 **原稿が動かないよう注意しながら、原稿カバーを静かに閉じます。**
原稿カバーは、静かに閉じてください。原稿が動くと、画像が斜めに取り込まれてしまいます。



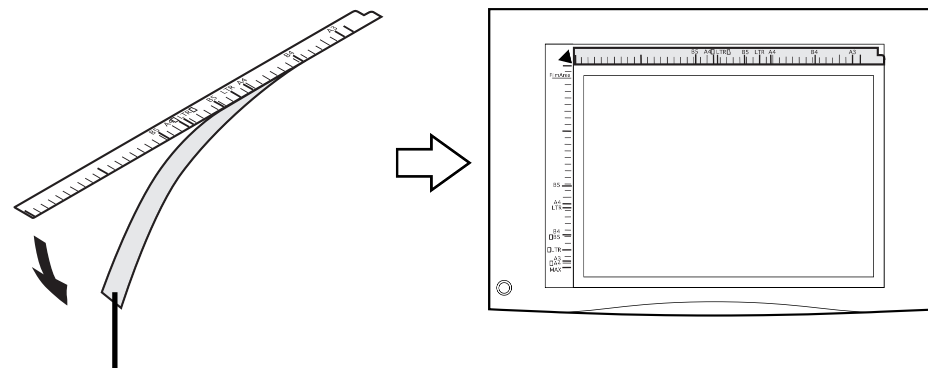
以上で原稿のセットは終了です。

スケールストッパについて(ES-8500 のみ)

ES-8500の場合、原稿台の長辺には、A3より大きな原稿をセットする場合に段差ができないよう、原稿を当てるストッパを付けてありません。
しかし、A3より小さな原稿をセットする場合に、原稿を当てるストッパがほしい場合は、同梱のスケールストッパを貼り付けてお使いください。


注 意

オプションの透過原稿ユニットまたはオートドキュメントフィーダ(ADF)を使用する場合、スケールストッパは貼り付けないでください。オプション使用時にスケールストッパが貼り付けられていると、原稿に傷が付くおそれがあります。また、フィルムを正しく取り込めません。



剥離紙をはがし、右図のようにスキャナに貼り付けます。
はがした剥離紙は、スケールストッパをスキャナからはがした場合(オプション装着時など)に必要ですので、保管しておいてください。

EPSON Scan 単独での取り込み

EPSON Scan を単独起動して取り込む手順を説明します。この場合、取り込んだ画像は自動的に保存されますので、複数の原稿を一度に取り込んで保存したい場合に便利です。
Adobe Photoshop などの市販の TWAIN 対応アプリケーションから EPSON Scan を起動して取り込む場合は、以下のページをご覧ください。
本書 51 ページ「他のアプリケーションでの取り込み」

EPSON Scan の起動

1 EPSON Scan を起動します。

< Windows >
①［スタート］-②［すべてのプログラム］（または［プログラム］）-③［EPSON Scan］-④［EPSON Scan］の順にクリックします。



< Macintosh >
Mac OS 8-9 の場合は、①［アップル］メニュー -②［EPSON Scan］の順にクリックします。
Mac OS X の場合は、①ハードディスク - ②［アプリケーション］フォルダ - ③［EPSON Scan］をダブルクリックします。



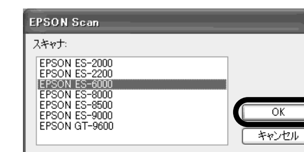

ポイント

ローカル接続の場合、EPSON Scan は、スキャナのスキャナビボタンで起動することもできます（Windows NT4.0およびMac OS Xを除く）。
スキャナビボタンの位置については、以下のページをご覧ください。
本書8 ページ「各部の名称とはたらき」

Windows 98/2000/Me/XP の場合は、スキャナビボタンを押すと右の画面が表示されますので、EPSON Scan を選択して［OK］ボタンをクリックしてください。
なお、右の画面を表示せずに、EPSON Scan を起動することもできます。詳しくは以下をご覧ください。
ユーザーズガイド（電子マニュアル）「スキャナビボタンの設定」



2 次の画面が表示された場合は、お使いのスキャナの機種名を選択して［OK］ボタンをクリックします。
＜画面は例です＞



3 EPSON Scanがホームモードで起動し、自動的にプレビューが実行されます。
ただし Mac OS X の場合は、自動プレビューは実行されません。



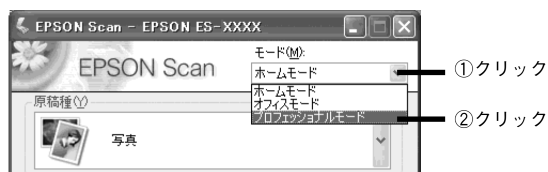
このボタンをクリックすると、ヘルプが表示されます。詳しくは本書 52 ページ「詳しい使い方を知りたいときは」をご覧ください。

EPSON Scan のモード切り替え方法

モードは用途に応じて切り替えてください。

- ADF から取り込む場合：オフィスモードに切り替えます。
- EPSON Scan で画質を調整して取り込む場合：プロフェッショナルモードに切り替えます。

<画面は例です>



以降の説明ではホームモードを例に説明します。
オフィスモードまたはプロフェッショナルモードでの取り込み手順は、ヘルプをご覧ください。

簡単な取り込み手順

スキャナの操作に不慣れな方は、以下の説明を参照して、まず取り込んでください。詳細な取り込み手順については、ユーザーズガイドをご覧ください。
☞ ユーザーズガイド（電子マニュアル）「目的別の取り込み方法」
ここではホームモードの場合を例に説明します。


ポイント

EPSON Scanは、Windows、Macintoshともに同じ手順で操作できます。以降の説明では、Windows版の画面を例に説明します。

1 ホームモードが選択されていることを確認します。
EPSON Scan を初めて起動すると、ホームモードで起動し、自動的にサムネイル表示でプレビューします。ただし、［自動プレビュー］のチェックを外している場合は、プレビューされません。

❷ セットした原稿が、正しくプレビューされているか確認します。

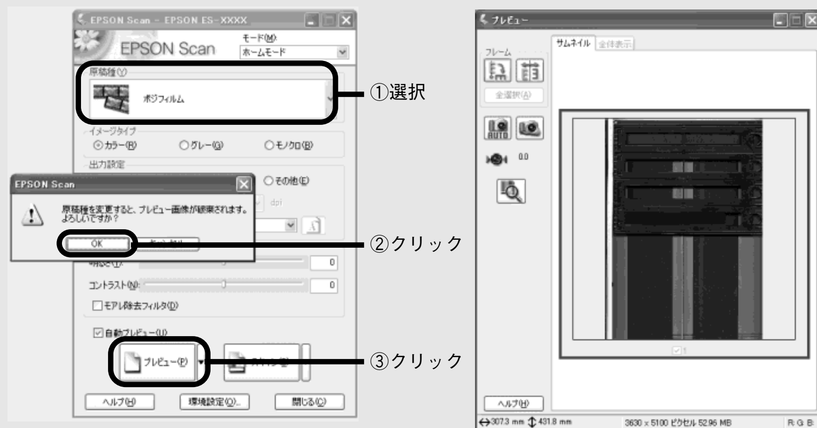


正しくプレビューされない場合は

[原稿種]の設定によっては、正常にプレビューされません(例えば原稿種で[写真]が選択されている状態で、フィルムをセットした場合など)。

[原稿種]からセットした原稿の種類を選択して、再度［プレビュー］ボタンをクリックしてください。

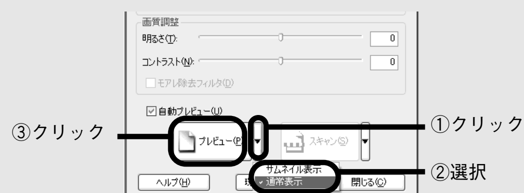
画面はフィルムが正常にプレビューされなかった例



120/220 、4 ×5 インチフィルムをセットした場合は

サムネイル表示では認識できません。[プレビュー]ボタン右横にある縦長のボタンをクリックし、表示されるメニューで[通常表示]に切り替えてから、再度［プレビュー］ボタンをクリックしてください。

サムネイル表示の詳細については、EPSON Scanヘルプの「全自動モード/サムネイル表示のヒント」をご覧ください。



❸ 原稿種、イメージタイプ、出力設定などを設定します。

原稿種：

スキャナにセットした原稿の種類に合わせて選択します。

イメージタイプ：

取り込む画像の色数を設定します。原稿種に合った項目が自動的に選択されますので、通常は設定する必要はありません。必要に応じて変更してください。

なお、白黒写真を取り込む場合は原稿種で［写真］を選択し、イメージタイプで［グレー］を選択してください。



出力設定：

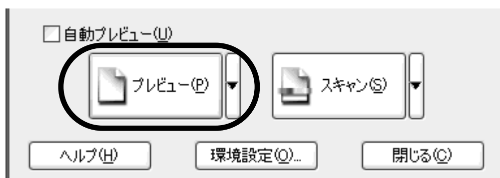
取り込んだ画像の用途（プリンタで印刷するか、ホームページに貼り付けるかなど）を選択します。この設定によって、解像度が用途に応じた適切な値に設定されます。［その他］を選択した場合は、［解像度］リストで用途に応じた解像度※を設定してください。

※ 解像度設定の目安は下表の通りです。

取り込む画像の用途	解像度
レーザープリンタでの印刷	200dpi
インクジェットプリンタでの印刷	300dpi
文字原稿の認識（OCR）	400dpi

4 **次の場合は、［プレビュー］ボタンをクリックして原稿をプレビュー（仮取り込み）します。**

- ［自動プレビュー］のチェックを外している場合
- 原稿種の設定を変えた結果、プレビューウィンドウが消えた場合




ポイント

- 原稿種で写真または XX フィルムを選択した場合、初期設定ではプレビューの表示形式がサムネイル表示になります。
  通常表示に切り替えたい場合は、[プレビュー] ボタンの右横にある縦長のボタンをクリックし、[通常表示] を選択してください。
- スキャナに横長の原稿をセットした場合は、[環境設定]ダイアログー[プレビュー]画面の[プレビュー画像の横長表示]をチェックすることをお勧めします。プレビューウィンドウが時計回りに90度回転して表示されるため、プレビュー画像の向きが自然になります。詳しくは、[環境設定]ダイアログのヘルプをご覧ください。

5 **プレビューウィンドウが通常表示の場合は、取り込み領域を設定します。**

サムネイル表示の場合は設定不要ですので、手順６に進んでください



カーソルが十の時に、取り込み枠をドラッグして作成します

カーソルを取り込み枠の線上に移動すると矢印の形になります。
この時、取り込み枠をドラッグにより拡大/縮小できます

カーソルを取り込み枠の中に移動すると手の形になります。
この時、取り込み枠をドラッグにより移動できます


ポイント

初期設定では、上記の操作を行うと、取り込み枠内の露出（明暗）が自動調整されます。

❻ **取り込む領域が小さい場合は、[ズーム] ボタンをクリックして取り込み枠をズーム表示し、取り込む領域を微調整します。**

初期設定では、ズームプレビュー後、取り込み枠内の露出(明暗)が自動調整されます。



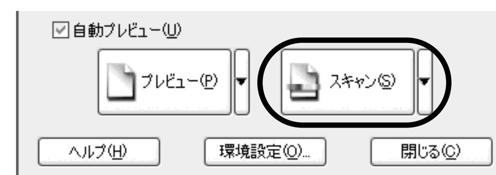

ポイント

原稿台全面のプレビュー表示に戻すには、プレビュー画面の上にある[プレビュー]タブをクリックしてください。

❼ **プレビューがサムネイル表示の場合は、必要に応じて [90 度回転] ボタンを使用してコマの上下の向きを揃えてください。**



❽ **メインウィンドウの [スキャン] ボタンをクリックして、画像を取り込みます。**



[保存ファイルの設定] ダイアログが表示されますので、保存ファイルの設定をしてください。[保存ファイルの設定] の詳細は次ページを参照してください。

保存ファイルの設定

1 取り込んだ画像を保存するフォルダ・ファイル名・ファイル形式などを設定します。

< Windows >



< Macintosh >



各設定項目の初期値は次の通りです。まずは、このままで取り込んでみてください。設定を変更する場合、各項目の詳細については、EPSON Scan のヘルプをご覧ください。

設定項目	説明
保存先	取り込んだ画像を保存するフォルダです。 後で画像を開く時はこのフォルダを指定しますので、フォルダ名を覚えておいてください。
ファイル名（文字列+数字 3 桁）	画像のファイル名です。初期設定では、img001、img002、img003 ･･･ となります。
保存形式	画像の保存形式です。初期設定では、Windows は BITMAP、Macintosh は JPEG が選択されています。
［同一ファイル名が存在する場合、常に上書きする］チェックボックス	初期設定ではチェックが外れており、同一名のファイルが存在していた場合、番号をスキップします。チェックを外したままにしておくことをお勧めします。
［次回スキャン前に、このダイアログを表示する］チェックボックス	初期設定ではチェックされており、EPSON Scan の起動時などに［保存ファイルの設定］ダイアログが表示されます。

2 ［OK］ボタンをクリックします。

［保存ファイルの設定］画面が閉じ、取り込みと保存が連続して実行されます。



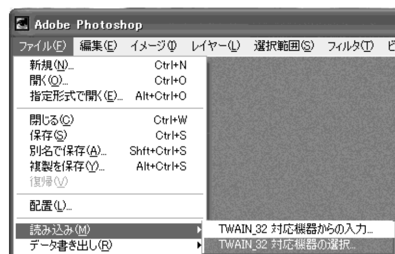
取り込みが終了したら EPSON Scan 画面の［閉じる］ボタンをクリックし、EPSON Scan を閉じます。

他のアプリケーションでの取り込み

ここでは、Adobe Photoshop 5.0J を例に、市販の TWAIN 対応アプリケーションから EPSON Scan を起動して画像を取り込む手順を説明します。
アプリケーションによって手順が異なりますので、詳細はお使いのアプリケーションの取扱説明書で確認してください。

❶ ［ファイル］メニューの［読み込み］－［TWAIN対応機器の選択］などを選びます。

＜Windows＞



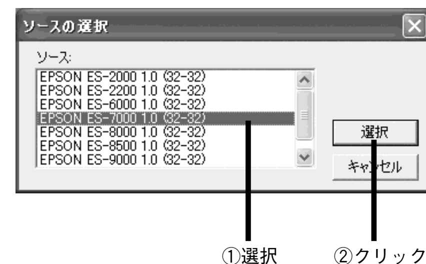
＜Macintosh＞



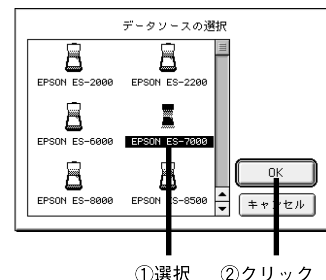
❷ お使いの機種を選択し、［選択］または［OK］ボタンをクリックします。

［WIA-EPSON ES-XXXX］がある場合は選択しないでください。

＜Windows＞

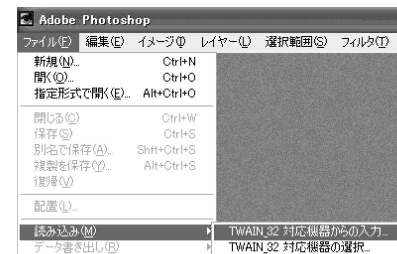


＜Macintosh＞

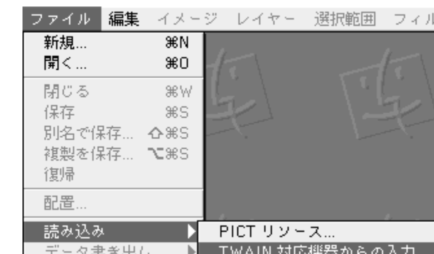


❸ ［ファイル］メニューの［読み込み］－［TWAIN対応機器からの入力］などを選びます。

＜Windows＞



＜Macintosh＞



EPSON Scan が起動します。EPSON Scan での取り込み手順については、以下のページをご覧ください。

☞ 本書 46 ページ「簡単な取り込み手順」

詳しい使い方を知りたいときは

さらに詳しい使い方を知りたいときは、知りたい内容に合わせてユーザーズガイドまたはヘルプをご覧ください。

ユーザーズガイドの主な記載内容	ヘルプの記載内容
• 目的に合わせた取り込み方法の説明 • 困ったときの対処方法 • オプションの使い方 • 本スキャナの仕様や基礎知識など	• EPSON Scan 各設定項目の説明や使い方

ユーザーズガイドの使い方

（カーソル）がマークに変わる項目をクリックすると、画面が切り替わります。

メイン画面

1 つ前に表示されていた画面に戻ります

もくじを表示します

オプションの使い方

目的に合わせた取り込み方法の説明

困ったときの対処方法

ユーザーズガイドの見方、印刷方法、使用しているボタンの説明をしています

ユーザーズガイドの起動方法

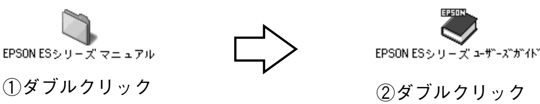
Windows での起動方法

①［スタート］－②［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－③［EPSON］－④［EPSON ES シリーズ ユーザーズガイド］の順でクリックして起動します。



Macintosh での起動方法

①ハードディスク内の［EPSON ES シリーズ マニュアル］フォルダをダブルクリックして開き、②［EPSON ES シリーズ ユーザーズガイド］アイコンをダブルクリックして起動します。



ヘルプの起動方法

EPSON Scan 起動時

各画面にある［ヘルプ］ボタンをクリックします。



EPSON Scan が起動していないとき

Windows の場合

①[スタート]ー②[すべてのプログラム]（または[プログラム]）ー③[EPSON Scan]ー④［EPSON Scan ヘルプ］の順にクリックします。



Macintosh の場合

Mac OS 8-9 の場合は、①［ アップル］メニューから②［EPSON Scan ヘルプ］をクリックします。
Mac OS X の場合は、EPSON Scan が起動しているときのみヘルプを起動できます。



画面の説明

＜Windows＞ ＜Macintosh＞





①［戻る］ボタン	前に表示していた画面に戻ります。
②［戻る / 進む］ボタン	: 前に表示していた画面に戻ります。 : を押す前の画面に戻ります。
③検索	説明を見たい項目を入力して［検索開始］（Windows）/［Search］（Macintosh）ボタンをクリックすると、該当項目を検索することができます。
④説明画面	クリックすると、各項目の説明画面を表示します。

困ったときは

ここでは、困ったときの対処方法を説明しています。

トラブルが発生したら

現在の症状がどれにあてはまるかを次の中から選び、それぞれの参照先をご覧ください。

スキャナ本体のトラブル	
	電源がオンにならない、オンにするとエラーが出るなどのトラブルの対処方法を説明しています。 ☞ 本書 56 ページ「スキャナ本体のトラブル」

スキャナが認識されない	
	スキャナが認識されない場合の対処方法を説明しています。 ☞ 本書 57 ページ「スキャナが認識されない（SCSI）」 ☞ 本書 60 ページ「スキャナが認識されない（USB）」

サムネイルプレビューのトラブル	
	サムネイルプレビューで、コマが正常に切り出せないトラブルを説明しています。 ☞ 本書 61 ページ「サムネイルプレビューのトラブル（ES-8500 のみ）」

取り込んだ画像の品質上のトラブル

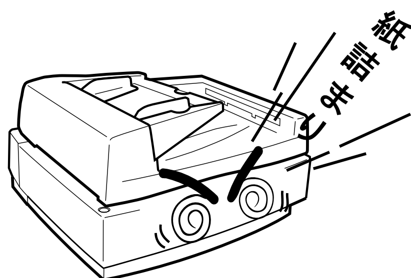


モアレが発生した例

取り込んだ画像が暗い、色がおかしい、モアレ（斑点のような模様）が出るなどのトラブルの対処方法を説明しています。

ユーザーズガイド（電子マニュアル）「写真をきれいに取り込もう」

オプション使用時のトラブル



透過原稿ユニットから取り込んだ画像がおかしい、ADFでの紙詰まりなどのトラブルの対処方法を説明しています。

ユーザーズガイド（電子マニュアル）「透過原稿ユニット使用時のトラブル」
ユーザーズガイド（電子マニュアル）「ADF 使用時のトラブル」

⚠注意

次のような場合は故障と思われますので、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店またはエプソンの修理窓口にご連絡ください。

- スキャナが極端に発熱する（非常に温度が高い）、ケースに変形が起こる
- 変な臭いや音がする、煙が出る
- スキャナのERRORランプが消灯しない

内部には高圧回路があるため、絶対に分解しないでください。なお、エプソンの修理窓口の連絡先は裏表紙にあります。

スキャナのエラー表示

スキャナでエラーが起こった時は、ランプの表示でエラーの内容を確かめることができます。

■：点灯 ■：点滅 □：消灯

	ES-7000H	ES-8500	ES-9000H
ランプ表示	コマンドエラー	コマンドエラー	コマンドエラー
内容／対処	ソフトウェアの設定や送られてきたコマンドに誤りがあります。ソフトウェアで取り込み操作をもう一度やり直してください。 ES-8500 の場合、スキャナをリセットする必要はありません。		

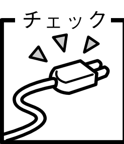
	ES-7000H	ES-8500	ES-9000H
ランプ表示	通信エラー	通信エラー	通信エラー
内容／対処	インターフェイスの接続か設定に誤りがあります。インターフェイスの接続や設定を確認してください。 本書 20 ページ「SCSI ID とターミネータの設定」 それでもエラーが解除されなければ、スキャナの電源をオフにし、10 秒ほど待ってからオンにしてください。		

	ES-7000H	ES-8500	ES-9000H
ランプ表示	システムエラー	システムエラー	システムエラー
内容／対処	スキャナの電源をオフにし、次のことを確認してください。 ①輸送用固定ノブ / レバーがUNLOCK になっているか 本書 56 ページ「電源オンでエラーが出る」 ②ADF で紙が詰まっていないか ユーザーズガイド（電子マニュアル）「ADF 使用時のトラブル」 ③ES-8500 の場合、透過原稿ユニットの輸送用固定ネジを外しているか ユーザーズガイド（電子マニュアル）「透過原稿ユニット使用時のトラブル」 上記を確認してもエラーが起こる場合はスキャナの故障が考えられます。エプソンの修理窓口にご相談ください（裏表紙参照）。		

	ES-7000H	ES-8500	ES-9000H
ランプ表示	オプションエラー	オプションエラー	オプションエラー
内容／対処	ADF や透過原稿ユニットを完全に閉じていないか、または ADF に原稿がセットされていません。これらをご確認ください。		

スキャナ本体のトラブル

電源がオンにならない

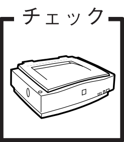


電源プラグがコンセントに接続されていますか？

コンセントに接続してください。コンセントに電気が通じていないこともありますので、ほかの電気製品をつないで動くかどうかも調べてください。

電源オンでエラーが出る

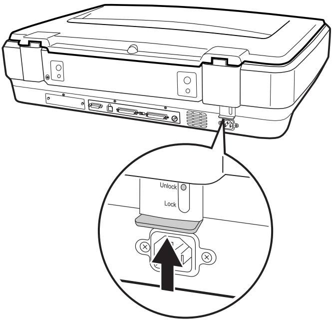
ERROR・READY ランプが点滅する（システムエラーになる）場合は、次のことが考えられます。



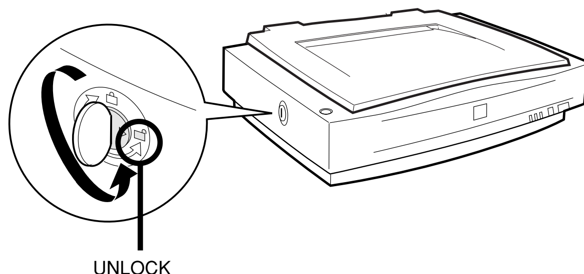
キャリッジが輸送用固定ノブ/レバーで固定されているため、動けない状態になっています。

電源をオフにしてから、輸送用固定ノブ/レバーをUNLOCKの位置に回してください。輸送用固定ノブは、コインなどを使って回してください。（ES-7000Hを除く）

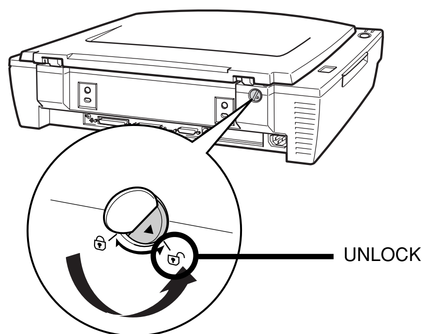
ES-7000H



ES-8500



ES-9000H





ES-9000Hの場合、オプションのADFを取り付けると、輸送用固定ノブが隠れてしまいます。ADFを取り付けるときには、輸送用固定ノブがUNLOCKになっていないことを確認してください。

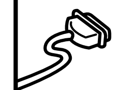
漏洩電流について

多数の周辺機器を接続している環境下では、本機に触れた際に電気を感じることがあります。
このような時には、本機または本機を接続しているコンピュータなどからアース（接地）を取ることをお勧めします。
本機からアースを取る場合は、エプソンの修理窓口までお問い合わせください（裏表紙参照）。

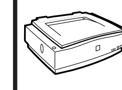
スキャナが認識されない（SCSI）



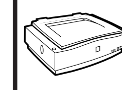
- ここでは、スキャナをコンピュータに直接接続している場合のトラブルについて説明しています。
- スキャナをIEEE1394接続されている場合のトラブルについては、IEEE1394 I/Fカードの取扱説明書をご覧ください。



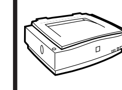
接続に問題はありませんか？
SCSIケーブルをしっかりと接続してください。
SCSIケーブルに問題があることも考えられます。コネクタのピンが折れたり曲がったりしていないか確認してください。



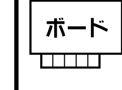
スキャナの準備はできていますか？
スキャナの電源がオフになっていると、スキャナは認識されません。必ず、電源をオンにしてREADYランプが緑色に点灯した状態にしておいてください。



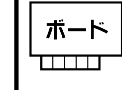
電源投入の順序は正しいですか？
コンピュータの電源をオンにする前に、必ずスキャナの電源をオンにしておいてください。そうしないと、スキャナが認識されません。



ES-9000Hの場合、SCSIデータバス幅切替スイッチの設定は正しいですか？
SCSIデータバス幅切替スイッチの設定を確認してください。
本書21ページ「SCSIケーブルの接続」



エプソンで動作確認済みのSCSIボードを使っていますか？
エプソンで動作確認済みのボード以外では、スキャナの動作保証は致しかねます。動作確認済みボードについては、エプソン販売のホームページでご確認ください。
エプソン販売のホームページアドレスは裏表紙にあります。



SCSIボードは正しく取り付けられていますか？
コンピュータにしっかりと取り付けられていない可能性があります。取り付け（奥までしっかり挿入されているか）を確認してください。



SCSIドライバが正しくインストールされ、SCSIボードが認識されていますか？

SCSIボードの取扱説明書を参照して、SCSIドライバを正しくインストールしてください。

SCSIドライバは、WindowsのCD-ROMに入っているドライバか、またはSCSIボード指定のドライバをお使いください。

SCSIボードを取り付け、SCSIドライバをインストールすると、［コントロールパネル］の［システム］の中の［デバイスマネージャ］で次のように認識されます（Windows NTを除く）。

Windows 98/Meの場合

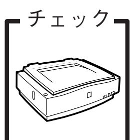


Windows 2000/XPの場合



認識されない場合は、以下のページを参照して対処してください。

☞ 本書59 ページ「SCSIボードが認識されない時は（NTを除く）」

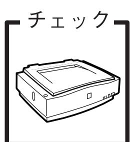


SCSI IDの設定は正しいですか？

スキャナのSCSI IDを他のSCSI機器と違う設定にしてください。重複していると正常に動作しません。

☞ 本書20 ページ「SCSI IDとターミネータの設定」

各機器のID番号は、SCSIボードに付属のソフトウェア（SCSI Selectなど。SCSIボードの取扱説明書参照）で確認できます。

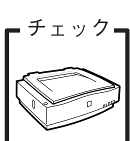


ターミネータの設定は正しいですか？

接続の順序をご確認の上、ターミネータを正しく設定してください。

誤った設定をすると正常に動作しないことがあります。

☞ 本書20 ページ「SCSI IDとターミネータの設定」



Windows 98の場合、SCSI IDまたはボードを変更していませんか？

Windows 98の場合は、EPSON Scanを削除した後で、スキャナのSCSI IDまたはSCSIボード（カード）を変更してください。

☞ ユーザーズガイド（電子マニュアル）「Windows 98でSCSI ID（ボード）またはUSBポートを変更する時は」

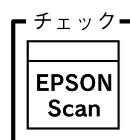


Windows 98の場合、EZ-SCSIをインストールしてありませんか？

EZ-SCSIがインストールされていると、スキャナがデバイスマネージャに［Scanner－ES-XXXX］と登録され、EPSON Scanをインストールできない場合があります。この場合は次のように対処してください。

1.スキャナを接続したまま、デバイスマネージャでScanner－ES-XXXXを削除します。
2.Windows¥Inf¥Scsiscan.infを削除します（またはEZ-SCSIをアンインストールします）。
3.コンピュータとスキャナの電源をオフにします。
4.コンピュータの電源をオンにし、EPSON Scanをインストールします。
5.コンピュータの電源をオフにします。
6.コンピュータとスキャナの電源をオンにします。

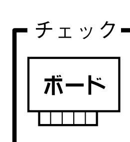
☞本書31 ページ「Windowsでのインストール」



Windows 98/2000/Me/XPの場合、インストールが不完全な状態で終了している可能性があります。

EPSON Scanを削除し、再インストールしてください。

☞ 本書31 ページ「Windowsでのインストール」



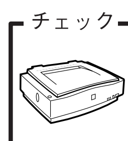
Windows NTの場合、固有の問題を解決しましたか？

Windows NTの場合は、ネットワークボードとI/Oポートアドレスが重複したり、またターミネータやSCSIケーブルの種類に制限がある場合があります。

Windows NTのreadmeファイルを参照の上、固有の問題を解決してください。readmeファイルが保存されている場所は、Windows NTの取扱説明書に記載されています。

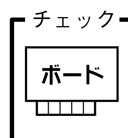
それでもダメな時は

以上の項目を確認してもスキャナが認識されない場合は、次のように対処してください。



デイジーチェーンの場合、SCSI機器の順番を入れ替えてみる

1. スキャナ以外のすべてのSCSI機器をいったん取り外し、スキャナのみ接続します。その後、以下のページを参照して接続の確認をしてください。
   Windowsの場合：　本書33 ページ「接続の確認」
   Macintoshの場合：　本書39 ページ「接続の確認」
2. 動作が確認できたら、他のSCSI機器をスキャナの後ろに接続してみてください。この時、SCSI IDやターミネータの設定にご注意ください。
   本書20 ページ「SCSI IDとターミネータの設定」

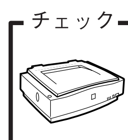


SCSIボードに添付されている取扱説明書またはQ&A集などで確認

特定のコンピュータおよびSCSIボードとの組み合わせにおいて、SCSIボードのディップスイッチや、ソフトウェアの設定変更などが必要になる場合があります*。

SCSIボードに添付されている取扱説明書やQ&A集には、このようなケースの具体的な対処方法がいくつか記載されていますので、確認してみてください。

* 他のボード（サウンド・TVチューナーなど）とI/Oポートアドレスなどの設定が重複することがあり、この場合はSCSIボード側の設定を、ディップスイッチやソフトウェアなどにより変更します。

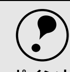


デイジーチェーンの場合、他のSCSI機器に接続上の制限がないか確認

SCSI機器によっては、SCSI IDや接続の順序が制限されているものがあります。お使いのSCSI機器の取扱説明書またはreadmeファイルでご確認ください（readmeファイルとは、SCSI機器に添付のCD-ROMなどに入っている文書ファイルで、使用上の制限など、読んでほしい内容が書かれています）。

SCSI ボードが認識されない時は（NT を除く）

ここでは、SCSI ボードの取り付けと SCSI ドライバのインストールを確認します。まず、お使いの SCSI ボードがプラグ＆プレイ対応品かご確認ください（プラグ＆プレイとは、周辺装置やボードなどの自動設定機能のことです）。



Windowsで認識できても、エプソンで動作確認済みのSCSIボード以外ではスキャナの動作保証は致しかねます。動作確認済みSCSIボードについては、エプソン販売のホームページでご確認ください。エプソン販売のホームページアドレスは裏表紙にあります。

SCSI ボードがプラグ & プレイに対応している場合

プラグ＆プレイに対応しているにもかかわらず、SCSIボードが認識されない場合は、SCSIボードが正しく取り付けられていないことが考えられます。取り付け（奥までしっかり挿入されているか）を確認してください。

SCSIボードが正しく取り付けられていれば、自動的にSCSIドライバがインストールされます。

※SCSIボードがPCIバス用でない場合、ボードがプラグ＆プレイ対応品でも、コンピュータがプラグ＆プレイに対応していない場合があります。コンピュータメーカーにお問い合わせください。

SCSI ボードがプラグ & プレイに対応していない場合

まず、SCSIボードが正しく取り付けられているか（奥までしっかり挿入されているか）確認してください。その後、次の手順でSCSIドライバをインストールします。

1. **［コントロールパネル］を開き、次のアイコンをダブルクリックします。**
   Windows 98/Me ：［ハードウェアの追加］アイコン
   Windows 2000　：［ハードウェアの追加と削除］アイコン
   Windows XP の場合は、［プリンタとその他のハードウェア］－関連項目の［ハードウェアの追加］をクリックします。

2. **画面の指示に従ってSCSIボードを検出します。**
   なお、検出の途中でコンピュータが応答しなくなることがありますので、他のアプリケーションは終了しておいてください（コンピュータが応答しなくなった場合は、リセットしてください）。

3. **SCSIボードを検出できたら、SCSIドライバをインストールしてください。**
   詳しくは、SCSI ボードの取扱説明書をご覧いただくか、または SCSI ボードのメーカーにお問い合わせください。
   SCSI ボードが検出されない場合は、ボードの取り付けを確認してください。

4. **SCSIボードが正しく認識されたか確認してください。**
   本書 17 ページ「SCSI ボードの認識確認」

スキャナが認識されない（USB）

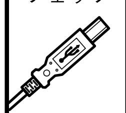


- ここでは､スキャナをコンピュータに直接接続している場合のトラブルについて説明しています。
- スキャナをIEEE1394 接続されている場合のトラブルについては､IEEE1394I/Fカードの取扱説明書をご覧ください。



スキャナの準備はできていますか？

スキャナの電源がオフになっていると、スキャナは認識されません。必ず、電源をオンにしてREADYランプが緑色に点灯した状態にしておいてください。



接続に問題はありませんか？

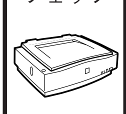
USBケーブルをしっかりと接続してください。



必要なシステム条件（OS環境）を満たしていますか？

以下のページを参照し、USB接続に必要なシステム条件（OS環境）を満たしているか確認してください。

本書23 ページ「システム条件の確認」



USB1.1の場合、USBハブは1段目に接続していますか？

USB1.1環境でUSBハブをお使いの場合､2段目以降の接続は動作保証外となります。

1段（1つ）目のUSBハブに接続してください。

1段目のUSBハブに接続していてもダメな場合は、スキャナをコンピュータに直接接続してみてください。なお、Windows 98をお使いの場合は、下記の手順に従ってください。この手順に従わないと、スキャナが正常に動作しなくなる場合があります。

ユーザーズガイド（電子マニュアル）「Window 98でSCSI ID（ボード）またはUSBポートを変更する時は」



USB2.0（ES-7000Hのみ対応）の場合、スキャナとコンピュータを直接接続していますか？

USB2.0環境では必ずスキャナとコンピュータを直接接続してください。USBハブに接続した場合は、スキャナの動作保証は致しかねます。

チェック EPSON Scan

インストールが不完全な状態で終了している可能性があります。

EPSON Scanを削除し、再インストールしてください。

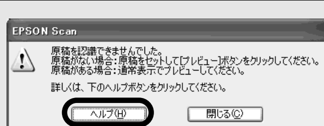
本書31 ページ「Windowsでのインストール」
本書35 ページ「Mac OS 8-9でのインストール」

サムネイルプレビューのトラブル（ES-8500 のみ）

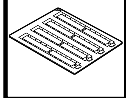
サムネイルプレビューでコマが正常に切り出されない場合は、次のように対処してください。



- 画像が取り込めなかった場合は、右の画面が表示されます。[ヘルプ] ボタンをクリックし、表示される説明に従って対処してください。

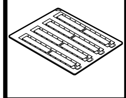


- 画像によっては、以下の項目を確認しても思うように取り込めないことがあります。その場合は、[ホームモード]や[プロフェッショナルモード]で通常表示を選択してプレビューしてください。



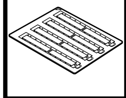
35mm フィルムをセットしていますか？

ホーム／プロフェッショナルモードのサムネイル表示で取り込むことができるのは、35mm フィルムのみです。120/220 フィルムや4 ×5 インチフィルムを取り込む場合は、ホームまたはプロフェッショナルモードで通常表示を選択して取り込んでください。



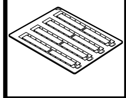
単色の35mm カラーフィルムをセットしていませんか？

35mm カラーフィルムでも、単色の場合は思った通りの画像を取り込めない場合があります。その場合は、ホームまたはプロフェッショナルモードで通常表示を選択して取り込んでください。



透過原稿ユニットに付属のフィルムホルダを、正しい位置にセットしていますか？

必ず、透過原稿ユニットに付属しているフィルムホルダを使用してセットしてください。また、フィルムホルダはまっすぐセットしてください。少しでも斜めにセットすると正常に認識されません。



標準コマとパノラマが混在していませんか？

標準コマとパノラマが混在していると、パノラマが正常に認識されません。パノラマを含むフィルムを取り込む場合は、ホームまたはプロフェッショナルモードで通常表示を選択して取り込んでください。

お問い合わせいただく前に

［困ったときは］の内容を確認しても、現在の症状や不明点が解決できない場合は、内容に応じてそれぞれのお問い合わせ先へご連絡ください。

スキャナ本体のトラブル

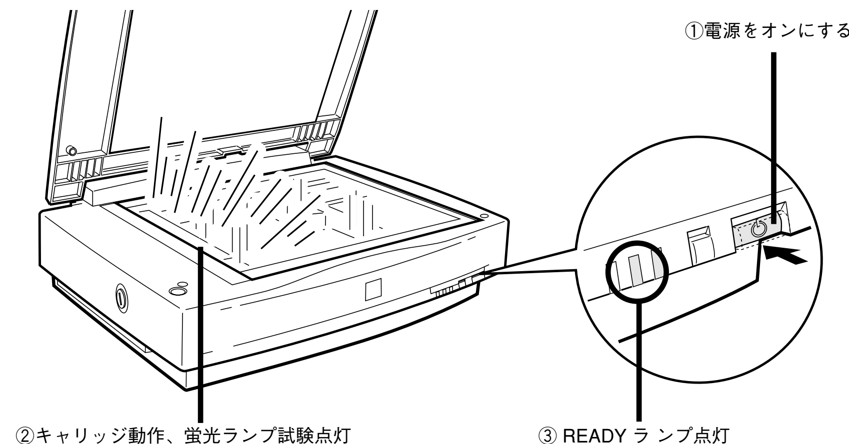
判別の仕方

スキャナに電源ケーブルのみ接続し、電源をオンにして動作を確認します。

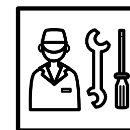
次の動作が確認できれば正常です。

①電源をオンにした後、②スキャナ内部のキャリッジが少し動いて蛍光ランプが試験点灯し、③READYランプが点灯するか

下図はES-8500です。ES-7000H/9000HはOPERATE/POWERスイッチ、ランプの位置が異なります。



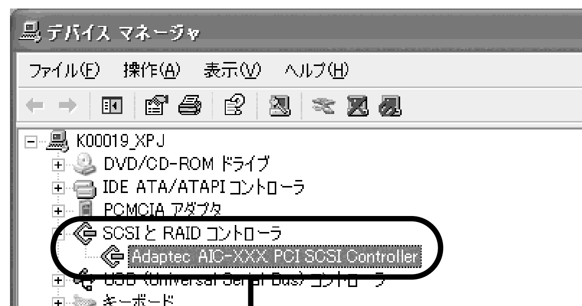
- 上記の動作が確認できない場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。エプソンの修理窓口の連絡先は裏表紙にあります。



- 上記の動作が確認できれば、スキャナ本体のトラブルではありません。もう一度、接続やソフトウェアの取扱方法を確認してください。

Windows 環境で、SCSI ボード自体が認識されない

＜Windows 2000/XPでの例＞



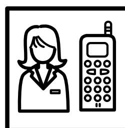
このように認識されない

この場合は、SCSI ボードメーカーにご相談ください。
なお、エプソンで動作確認済みの SCSI ボード以外では、スキャナの動作保証は致しかねますのでご注意ください。動作確認済み SCSI ボードについては、エプソン販売のホームページで最新の情報を提供しております。本書の裏表紙でエプソン販売のホームページアドレスをご確認ください。

スキャナが認識されない エラーが出て EPSON Scan を起動できない 取り込んだ画像がおかしい

この場合は、エプソンインフォメーションセンターにご相談ください。インフォメーションセンターの連絡先は裏表紙にあります。

※ お問い合わせの際は、お使いの環境（コンピュータの型番、TWAIN対応アプリケーションの名称やバージョン、その他周辺機器の型番など）・本機の名称・エラーが出る場合はその内容をご確認の上、ご連絡ください。



サービス・サポートのご案内

エプソンが行っている各種サービス、サポートは次の通りです。

エプソンインフォメーションセンター

エプソン製品に関するご質問やご相談に電話でお答えします。
電話番号および受付時間については、裏表紙をご覧ください。

インターネットサービス

エプソン製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。
これは次のメリットがあります。

- ソフトウェアをバージョンアップする際は、エプソン販売のホームページによる提供を行う予定です。インターネットからダウンロードすれば、迅速にバージョンアップが行えます。

ソフトウェアのバージョンアップ時期は未定です。

- エプソン販売のホームページには、FAQ（製品に関する Q&A）が掲載されています。トラブルの際にお役に立ちます。

ホームページのアドレス

エプソン販売：http://www.i-love-epson.co.jp

パソコンスクール

エプソン製品の使い方、活用の仕方を講習会形式で説明する初心者向けのスクールです。
カラリオユーザーには“より楽しく”ビジネスユーザーには、“経費削減”を目的に趣味にも仕事にもエプソン製品を活かしていただけるようにお手伝いします。

保守サービスのご案内

故障かな？と思った時は、慌てずに、まずユーザーズガイドの「トラブル対処方法」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ずご確認ください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。

保証書は、製品の［保証期間］を証明するものです。［お買い上げ年月日］［販売店名］に記入もれがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載もれがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

保守サービスの受付窓口

保守サービスのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センター
  電話番号および受付時間については、裏表紙をご覧ください。

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細につきましては、お買い求めの販売店、最寄りのエプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	● 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 ● 修理のつど発生する修理代･部品代*が無償になるため予算化ができて便利です。 ● 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 * 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
	持込保守	● 製品が故障した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。 ● 修理のつど発生する修理代･部品代*が無償になるため予算化ができて便利です。 ● 持込保守契約締結時に【保守契約登録票】を製品に貼付していただきます。 * 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		● お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 ● 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	無償	出張料 +技術料 +部品代 修理完了後、そのつどお支払いください
持込／送付修理		故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理いたします。	無償	基本料 +技術料 +部品代 修理完了品をお届けした時にお支払いください
ドアtoドアサービス		● 指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 ● 保証期間外の場合は、ドアtoドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償 （ドアtoドアサービス料金のみ）	有償 （ドアtoドアサービス料金＋修理代）

「MyEPSON」について知りたい

「MyEPSON」とは、EPSON の会員制情報提供サービスです。
「MyEPSON」にご登録いただくと、お客様の登録内容に合わせた専用ホームページを開設してお役に立つ情報をどこよりも早く、また、さまざまなサービスを各種提供いたします。


ポイント

「MyEPSON 」へのユーザー登録には、インターネット接続環境(プロバイダ契約が済んでおり、かつメールアドレスを保有)が必要となります。

例えば、ご登録いただいたお客様にはこのようなサービスを提供しています。

- お客様にピッタリのおすすめ最新情報のお届け
- ご愛用の製品をもっと活用していただくためのお手伝い
- お客様の「困った！」に安心 & 充実のサポートでお応え
- 会員限定のお得なキャンペーンが盛りだくさん
- 他にもいろいろ便利な情報が満載

すでに「MyEPSON」に登録されているお客様へ

「MyEPSON」登録がお済みで、「MyEPSON」ID とパスワードをお持ちのお客様は、本製品の「MyEPSON」への機種追加登録をお願いいたします。
追加登録していただくことで、よりお客様の環境に合ったホームページとサービスの提供が可能となります。
「MyEPSON」への新規登録、「MyEPSON」への機種追加登録は、どちらも同梱の『ソフトウェア CD-ROM』から簡単にご登録いただけます。


ポイント

インターネット接続環境をお持ちでない場合には、同梱のお客様情報カード(ハガキ)にてユーザー登録をお願いいたします。
ハガキでの登録情報は弊社および関連会社からお客様へのご連絡、ご案内を差し上げる際の資料とさせていただきます。
(上記「専用ホームページ」の特典は反映されません。)
今回ハガキにてご登録いただき、将来インターネット接続環境を備えられた場合には、インターネット上から再登録していただくことで上記「専用ホームページ」の特典が提供可能となります。

付録

ここでは、次の内容を詳しく説明しています。

画像データ容量の目安

画像データの容量は、解像度・原稿の種類・取り込みの条件・保存するファイル形式などによって大きく異なります。
以下に TIFF ファイル（圧縮なし）で保存した場合の容量の目安を示しますので、参考にしてください。

色数	原稿のサイズ	解像度		
		150dpi	300dpi	600dpi
24bit カラー	L 判写真*1	約 1.1MB	約4.3MB	約 17.4MB
	A4	約 6.1MB	約24.5MB	約 98.0MB
8bit グレー	L 判写真*1	約 0.4MB	約 1.4MB	約 5.8MB
	A4	約 2.0MB	約8.2MB	約 32.6MB
モノクロ	A4	ー	約 1.0MB	約 4.0MB
48bit カラー*2	ー	24bit カラーの 2 倍の容量（TWAIN 対応アプリケーションで、ファイル 2 つ分のデータを割り当てるため）		
16bit グレー*2	ー	8bit グレーの 2 倍の容量（TWAIN 対応アプリケーションで、ファイル 2 つ分のデータを割り当てるため）		

*1 約90mm×130mm

*2 ES-8500のみ対応しています。EPSON　Scanの画面上では48bitカラー／16bitグレーと表示され、取り込み後の画像データも48bit/16bitになりますが、そのデータに含まれる階調は、42bit/14bitになります。


ポイント

- 取り込む画像の容量の目安は、EPSON Scanのプレビューウィンドウの下側で確認することができます。
- A3の場合は、画像にもよりますが、基本的にはA4の倍の容量になります。

備考 / ご注意

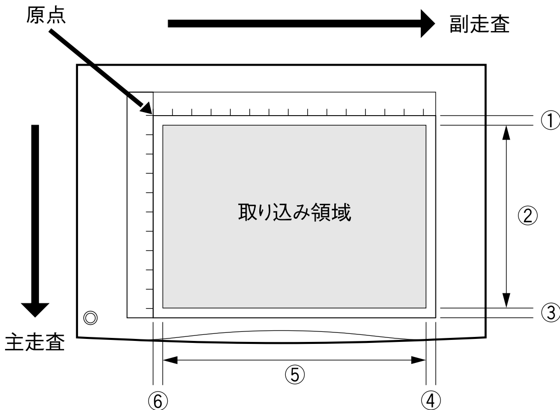
- 解像度が2倍になると、容量は約4倍になります。また原稿サイズが2倍になると、容量は約2倍になります。
- ハードディスクには、最低でも取り込む画像データ容量の2倍以上の空き容量がないと、取り込むことはできません。
- 取り込んだ画像をインクジェットプリンタなどで印刷する場合、画像の解像度はEPSON Scan（出力設定項目）の初期設定値で十分です。それ以上に上げても印刷品質は向上しません。むしろデータ容量が多くなるため、画像の取り込み/保存/読み込み/印刷などが遅くなります。
- 4×5インチフィルムの場合、L判写真とほぼ同じ容量になります（ズームの設定が100%の場合）。

- ES-8500は48bit（実際は42bit）での取り込みができますが、48bitのデータは、24bitデータの2倍の容量になります。そのため、不必要に48bitで取り込まないでください。
- ネットワークを利用して大きな画像データを取り込む必要がある場合は、ネットワークユーザー数（ネットワークの負荷）が少ない時に行うなどの配慮をしてください。

使用できる原稿

使用できるサイズ

使用できるサイズ（取り込み領域）は次の通りです。ただし、原稿台に付いているスケールの内側数 mm の領域は取り込みません。



	ES-7000H	ES-8500	ES-9000H
①	1.0 ± 0.5mm	2.5 ± 1.5mm	0.5 ± 0.5mm
②	297mm	310mm	297mm
③	1.0 ± 0.5mm	約 2mm	0.5 ± 0.5mm
④	1.0 ± 0.5mm	約 2mm	0.5 ± 0.5mm
⑤	432mm	437mm	432mm
⑥	1.0 ± 0.5mm	2.0 ± 1.5mm	0.5 ± 0.5mm


ポイント

- 縦横のスケールには、原稿サイズのおおよその目安が示してあります。
  - ・B5 （182mm×257mm）
  - ・LTR （216mm×279mm アメリカで使われるレターサイズ）
  - ・A4 （210mm×297mm）
  - ・A3 （297mm×420mm）
  - ・MAX（ES-8500のみ。310mm×437mm）
- 図面のように直行する線の多い原稿や、直線の多いイラストを取り込む時は、線の向きをスキャナの主走査または副走査にそろえるようにして原稿をセットすると、線のギザギザが少なくなります。

原稿台よりも大きい原稿のセット

原稿台よりも大きい原稿や、本などの厚い原稿を取り込む時は、原稿カバーを外して原稿をセットすることができます。


ポイント

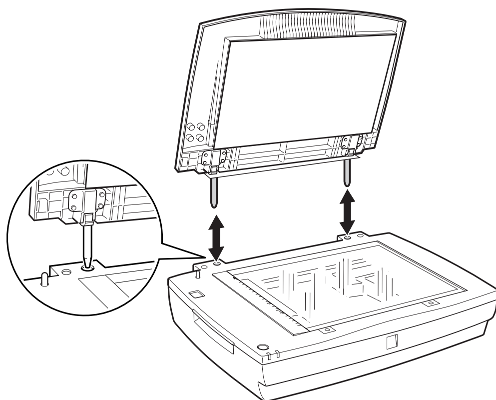
- 原稿カバーを外した状態で原稿をセットする時は、原稿を上から押さえて原稿台に密着させ、浮き上がらないようにしてください。
- 原稿を押さえる時は、原稿が動かないように、また力を加えすぎないように注意してください。

原稿カバーの取り外しと取り付け

原稿カバーを取り外す時は、①原稿カバーを開け、②原稿カバーの後ろを持ち、上に引いて取り外します。

原稿カバーを取り付ける時は、原稿カバーの2本の軸を上から差し込みます。

図はES-9000Hの例です。




注 意

原稿カバーには強い力をかけたり、斜めに力を加えないでください。カバーが破損するおそれがあります。

原稿の条件について

本機は反射原稿（光を反射する原稿）を取り込むイメージスキャナです。原稿の種類によってはうまく取り込めないこともあります。次の点にご注意ください。

- 写真、印刷物など表面が平滑な原稿を使用してください。
- 貼り込みなどで表面に段差がある原稿を取り込んだ場合、段差のところに色にじみが生じることがあります。また、厚みのある原稿を取り込んだ場合も、にじみが生じることがあります。
- OHP シートを取り込む場合、白い背景に置いて原稿がはっきり見えるようにしておけば、取り込むことができます。
- 原稿の紙厚が薄い場合は、裏面や重ねてある紙の画像が裏写りして取り込まれることがあります（黒い紙を原稿の裏側に重ねて取り込むと、改善できる場合があります）。
- ES-8500 でネガフィルムやポジフィルムなどの透過原稿を取り込むには、オプションの透過原稿ユニットが必要です。
  ユーザーズガイド（電子マニュアル）「オプションの紹介」
- ES-7000H/9000H では、透過原稿を取り込むことはできません。
- ES-7000H でトレーシングペーパーや OHP シートなどを取り込む場合、原稿サイズの自動検知はできません。

用語集

英数字

API：

Application Program Interfaceの略で、アプリケーションソフトとコンピュータ（OS）の仲立ちをするもの。汎用性のあるAPIを定めることによって、周辺装置のインターフェイスが容易に使えるようになる。TWAINとは、スキャナを制御するためのAPIの規格。

bit：

binary digit（2進数）の略。コンピュータが扱うデータの最小単位で、0か1で表す。8bitで0〜255、14bitで0〜16,383の数値（デジタルデータ）を表すことができる。ES-8500は各色14bitでの出力が可能なので、赤（R）・緑（G）・青（B）それぞれ16,383階調、トータルで約4兆4千億色の表現力がある（ES-7000H/9000Hは約1,677万色）。

DHCP：

DHCPはDynamic Host Configuration
Protocol（動的ホスト構成プロトコル）の略。クライアントPCの起動時に、DHCPサーバが自動的にIPアドレスとその関連情報を割り当てる仕組み。
→ TCP/IP、クライアント

IPアドレス：

IPはInternet Protocolの略。TCP/IPプロトコルによるネットワークで使われるアドレス（識別子）で、これによりネットワーク上でコンピュータを特定する。
IPアドレスは数字の羅列（192.168.100.200など）なので、インターネットの世界では、通常は分かりやすい名称（ホスト名）を使用する。
→ TCP/IP

OCR：

Optical Character Recognitionの略で、光学文字認識の意。印字された文字を読み取り、テキストデータ化すること。汎用のスキャナを用いる場合は、OCRソフトが必要になる。なお、専用の光学文字認識装置の場合は、Optical Character Readerと言う。

PDF：

Portable Document Format の略。電子形式書類の一種で、Acrobat Reader という無料ソフトによって閲覧できる。

readmeファイル：

ソフトウェアが納められているCD-ROMなどに保存されている文書ファイルで、使用上の制限など、読んでほしい内容が書かれている。

SCSI：

SCSIとはSmall Computer System Interfaceの略で、ハードディスク、スキャナなどの周辺機器をコンピュータに接続するためのインターフェイス規格。複数のSCSI機器を、最大7台まで数珠つなぎ（デイジーチェーン）に接続可能。

SCSI ID：

SCSI機器は複数接続（デイジーチェーン）可能だが、各機器を区別するために設定する番号のこと。機器間でID番号が重複すると、正常な動作ができなくなる。

ターミネータ（terminator）：

終端抵抗。SCSIなどの接続において、信号が終端で反射し、戻ってくることを回避するために、終端に取り付けて信号電圧を安定させる電気抵抗のこと。

TCP/IP：

TCP/IPはTransmission Control Protocol/Internet Protocolの略。コンピュータ・ネットワーク内の通信で使用される、世界的な標準プロトコルのこと。
→ プロトコル

TWAIN（トウェイン）：

スキャナを制御するソフトウェアのための、アプリケーションインターフェイス（API）の規格。付属のEPSON Scanは、このTWAIN規格に対応しているので、各種TWAIN対応アプリケーションから画像を直接取り込むことができる。

USB（Universal Serial Bus）：

中速、低速向けのシリアルインターフェイスの規格の1つ。コンピュータやプリンタなどの接続機器の電源が入ったまま、ケーブルの抜き差しができる。
また、[USBハブ] という機器を使用することで、規格上、127台までのUSB対応機器を接続することができる。
USB2.0の特徴はデータ転送速度の理論値が最大480Mbpsと、IEEE1394の400Mbpsより高速なことである。
また、今までのUSB1.xと互換性があり、ケーブルは同じものが使用できる。

アイウエオ

解像度(resolution):

解像度には、[印刷解像度] と [画像解像度] と [表示解像度] などがある。

印刷解像度:

例えばカラーインクジェットプリンタでは、用紙にインクの粒を吹き付けて印刷（画像を表現）する。このインクの粒が約25.4mm｛1インチ｝幅にいくつあるかを [印刷解像度] と言い、単位はdpi（dot per inch）で表す。インクの粒が多いほど、画像はより精細になるが、印刷に時間がかかる。

画像解像度: → 画像を取り込む時に、EPSON Scanで設定する解像度

画像データ自体を構成する画素（点）が約25.4mm｛1インチ｝幅にいくつあるかを表すもので、単位は印刷解像度と同じく、dpi（dot per inch）で表す。画素数が多いほど画像はより精細になるが、データ量が多くなるため画像の取り込み／保存／読み込み／印刷などに時間がかかり、また多くのメモリを必要とする。

表示解像度:

画像をコンピュータのディスプレイに表示した時に、どのくらいの大きさで表示されるかを表したもので、単位はピクセル（またはドット）。ディスプレイ自体の表示能力を表す時も表示解像度を用いる。

階調(gradation):

自然界の光は明から暗まで無段階にあるが、そのままではコンピュータで処理できないので、明暗を有限な段階に区切って処理する。その各段階の濃度を階調と言う。
区切りの数を階調数と言う。フルカラーでは、赤（R）・緑（G）・青（B）それぞれ256階調（8bit）、トータル16,777,216色（24bit）になる。階調の数値が高いほど画像は精細になるが、データ量が多くなるためコンピュータでの処理に時間がかかり、また多くのメモリを必要とする。

画素(pixel):

画像が細かい点で構成されているとみなした時、それぞれの点のことを画素と言う。コンピュータでは、画素をデータに置き換えて処理する。1画素を何ビットで表現するかにより、画像の色数や階調数が決まる。

キャリッジ(carriage):

原稿を照射する蛍光ランプと、反射した光を読み取るセンサが付いており、取り込み時に移動する。取り込み前のキャリッジの待機位置をホームポジションと言う。

クライアント（Client）:

ネットワーク上でサーバの提供するサービスを受けるコンピュータのこと。クライアントPCとも言う。クライアントPCを使用する人を、一般にユーザーと言う。

セグメント:

ネットワークの単位。各種接続機器を使ってセグメントを中継することで、ネットワークの規模が拡大される。

走査(scan):

スキャナは、原稿に光を当てて反射光を読み取り、画像などを構成する最小単位の画素に分割し、分解フィルターで色分解を行い、その色の濃淡を電気信号に変換する。この処理を走査と言う。
またスキャナは、横方向にセンサを並べ、それを縦方向に動かすことにより平面な原稿を読み取っていくが、横方向の読み取りを主走査（main scan）、縦方向の読み取りを副走査（sub scan）と言う。主走査、副走査を交互に繰り返すことにより、原稿を読み取っていく。

ターミネータ(terminator):

SCSIの説明を参照。

チェックボックス(check box):

項目（機能）の有効/無効を設定するための四角いマーク。マウスでクリックすることにより、有効/無効を切り替えることができる。

デイジーチェーン(daisy chain):

SCSIの説明を参照。

ディップスイッチ(DIP switch):

DIPはDual Inline Packageの略。パソコン本体や周辺機器を正常に動作させるために、動作環境の設定を行うスイッチのこと。

ドラッグ(drag):

マウスボタンを押したまま、マウスを動かしてアイコンなどを移動すること。コピーなどの操作で使用する。

ネットワーク（Network）:

データなどを伝送する通信網のこと。広域のネットワークをWAN（Wide Area Network）と言い、同一建物内などのネットワークをLAN（Local Area Network）と言う。

プロトコル（Protocol）：

異なったシステム間、ソフトウェア間で情報通信を行う場合に必要とされる、通信上のルール/約束事/規約のこと。接続の開始/終了から電子メールの形式まで、さまざまな規約を定めている。語源は外交儀礼。

メモリ（memory）：

データを一時的に保存する部分。例えば、ソフトウェア自体はハードディスクに保存されているが、起動するとメモリに読み込まれ、ここでさまざまな処理が行われる。ハードディスクは保存領域、メモリは作業領域と言える。
画像取り込みにもメモリを使用するため、メモリの容量が少ないと、データが収まらずにエラーが発生することがある。

モアレ（moiré）：

印刷におけるモアレ:

画像を印刷する場合、画像にコンタクトスクリーンフィルム（に配列されている微細な網点）を重ね、網点を抜けた光をとらえることによって、画像の濃淡を網点の大小および密度に変換する（網点は中心部ほど高濃度になっており、明るい光は小さな点、暗い光は大きな点として抽出される。網点はハーフトーンスクリーンとも言い、網点の配列される角度をスクリーン角度と言う）。
2色以上で印刷する場合は、それぞれの色ごとにこの処理（スクリーン処理）を行い、印刷時に再び重ねられるが、この時にそれぞれのスクリーン角度が一致（＝網点が重複）すると、モアレが発生する。

スキャナでの画像取り込みにおけるモアレ:

スクリーン処理された印刷物の画像は、ドット（点）の集まりで構成されている。この画像をスキャナで取り込んだ時に、印刷上のドットと取り込み後にできるドットの位置が重なると、モアレが発生する。
モアレ除去機能を利用したり、原稿の向きを変えて取り込むことによって、ドットの一致をある程度防ぐことができるが、完全に防ぐことは難しい。

索引

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをスキャナで複製すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律）

刑法	第148条、第149条、第162条
通貨及証券模造取締法	第1条、第2条　など

著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

電波障害自主規制について　ー注意ー

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。
- 弊社純正品以外および弊社品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合は、保証期間内であっても責任は負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」http://www.i-love-epson.co.jp

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

050-3155-8600 【受付時間】9:00～17:30 月～金曜日（祝日・弊社指定休日を除く）

上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービス KDDI光ダイレクト を利用しています。
なお、下記のように一部ご利用いただけない場合もございます。
*一部のPHSからおかけいただく場合
*一部のIP電話事業者からおかけいただく場合
（ご利用の可否はIP電話事業者間の接続状況によります。上記番号への接続可否についてはご契約されているIP電話事業者へお問い合わせください。）
上記番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、（042）511-2949におかけくださいますようお願いいたします。

●修理品送付・持ち込み依頼先 ＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンサービス㈱ホームページでご確認ください。

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠 点 名	所 在 地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
*予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
*修理について詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先 ＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンサービス㈱ホームページでご確認ください。

ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

ドアtoドアサービス受付電話 ナビダイヤル 0570―090―090 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

＊ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
＊新電電各社をご利用の場合は、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。
＊携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、下記の電話番号へお問い合わせください。

受付拠点	引き取り地域	TEL	受付拠点	引き取り地域	TEL
札幌修理センター	北海道全域	011-219-2886	福岡修理センター	中四国・九州全域	092-622-8922
松本修理センター	本州（中国地方を除く）	0263-86-9995	沖縄修理センター	沖縄本島全域	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）※松本修理センターは365日受付可。
＊平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします。＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●エプソンインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8077 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土日祝日10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）

●購入ガイドインフォメーション 製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100 【受付時間】月～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービス KDDI光ダイレクト を利用しています。
なお、下記のように一部ご利用いただけない場合もございます。
*一部のPHSからおかけいただく場合
*一部のIP電話事業者からおかけいただく場合
（ご利用の可否はIP電話事業者間の接続状況によります。上記番号への接続可否についてはご契約されているIP電話事業者へお問い合わせください。）
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、下記番号におかけくださいますようお願いいたします。
インフォメーションセンター：042-585-8583
購入ガイドインフォメーション：042-585-8444

●FAXインフォメーション EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。

札幌（011）221―7911 東京（042）585―8500 名古屋（052）202―9532 大阪（06）6397―4359 福岡（092）452―3305

●ショールーム ＊詳細はホームページでもご確認いただけます。 http://www.i-love-epson.co.jp/square/

エプソンスクエア新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

エプソンスクエア御堂筋 〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	http://myepson.jp/

▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス

各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入

お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ（ホームページアドレス http://epson-supply.jp
またはフリーコール 0120―251528）でお買い求めください。

エプソン販売 株式会社 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階

セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2005. 7（B）

ES-7000H/8500/9000H

スタートアップガイド

EPSON

Printed in Japan XX.XX-XX